

マイ・タイムライン ノート

名前

河川名	鬼 怒 川
-----	-------

地区名	
-----	--

自治会名	
------	--

続柄	名 前

家族全員を記入しましょう。



みんなでタイムラインプロジェクト

目次

各段階のテーマ	項 目	ページ
【STEP 1】 ・自分たちの住んでいる 地区の洪水リスクを知る	はじめに	1
	1.地区の特性	2～3
	2.過去の洪水から学ぶ	4～5
	3.地形の特徴から学ぶ	6～9
	4.最近の雨の降り方と傾向	10～11
	5.「想定最大規模の雨」で 鬼怒川 が氾濫したら	12～21
【STEP 2】 ・洪水時に得られる 情報を知る ・タイムラインの 考え方を知る	6.洪水時に得られる情報と読み 解き方	22～25
	7.タイムラインの考え方	26～29
	8.洪水時の自らの行動を想定	30～37
【STEP 3】 ・マイ・タイムラインの作成	9.マイ・タイムラインの作成	38～40

はじめに

STEP 1

■平成27年9月関東・東北豪雨の振り返り

あなたの行動を振り返っておきましょう。



①避難しましたか？

☐ 避難した

☐ 避難しようとしたが、できなかった

☐ 避難しなかった

②どこに避難しましたか？

③避難場所へ到着したのはいつですか？

また、家から避難所までどのくらいの時間がかかりました？

9月____日____時頃 かった時間_____分

④避難の準備を開始してから家を出るまでどのくらいの時間がかかりましたか？

_____時間_____分

⑤避難のきっかけは？

⑥避難に関して、平成27年9月関東・東北豪雨を経験して、覚えておきたいこと、学んだことや工夫したことがあれば、メモしておきましょう。

家財について・・・

みんなでタイムラインプロジェクト

1.地区の特性

知る

■人口・高齢者の割合

メモ

常総市の人口：

世帯数：

常総市の65歳以上人口の割合：%

常総市の外国人人口の割合：%

地区の人口：世帯数：

地区の65歳以上人口の割合：%

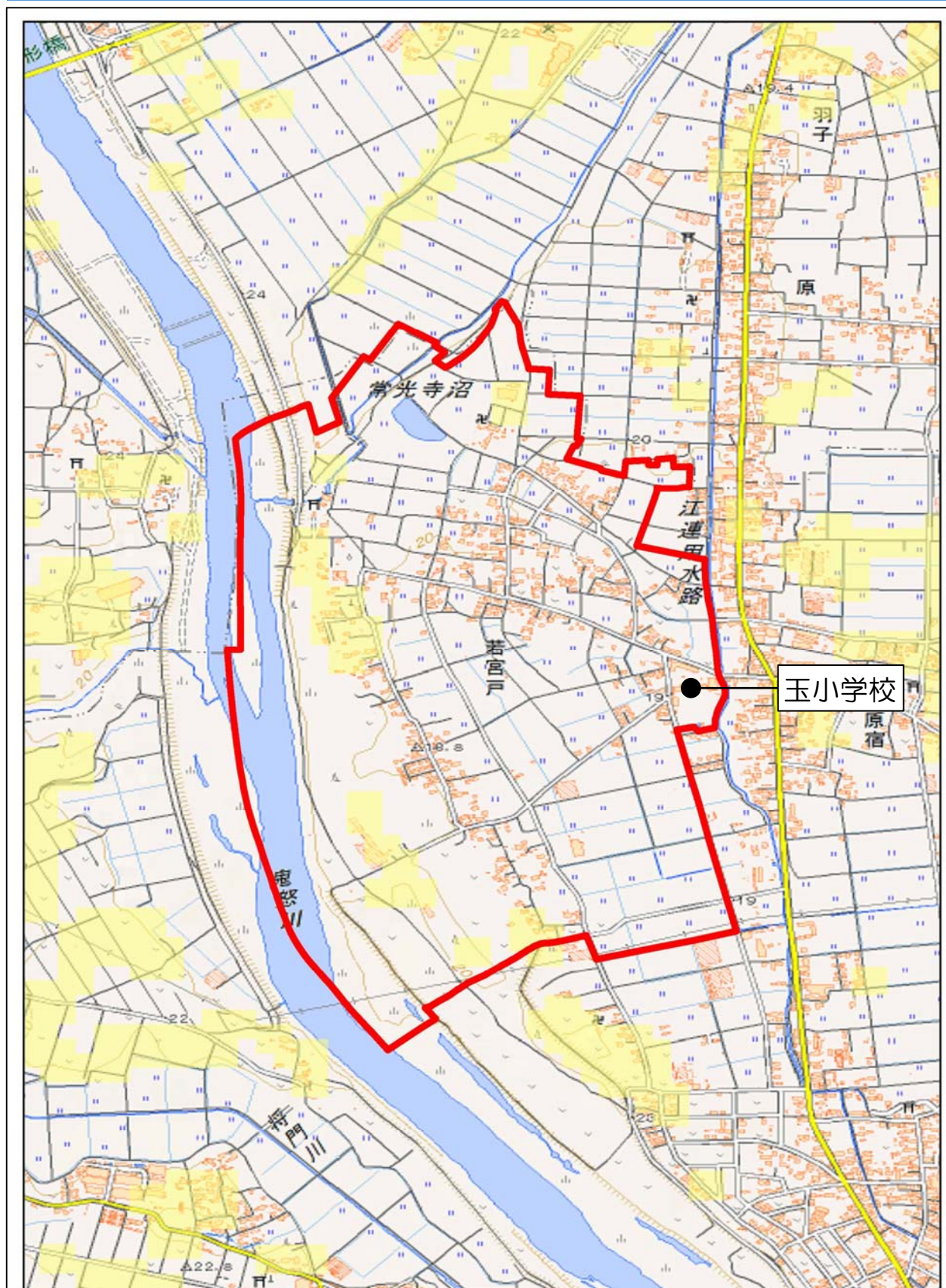
地区の外国人人口の割合：%

■地区の位置・自宅の位置

図面1で、自宅の位置に○印を付けましょう。



気づく



出典：地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp>

2.過去の洪水から学ぶ

知る

キーワード

堤防決壊

いっすい
溢水

■ 鬼怒川・小貝川で堤防が決壊した場所

平成27年9月関東・東北豪雨以前にも堤防が決壊しています。
同時に複数の地点で決壊することもあります。

鬼怒川	常総市 高野	昭和13年7月
	さくら市 大中	昭和13年9月
	真岡市 大道泉	昭和24年9月
	さくら市 大中	昭和24年9月
	宇都宮市 下小倉町	昭和24年9月

小貝川	つくばみらい市 押砂	昭和2年9月
	龍ヶ崎市 大留町	昭和10年9月
	下妻市 柳原	昭和13年7月
	龍ヶ崎市 小通幸谷町	昭和16年7月
	取手市 大留	昭和25年9月
	龍ヶ崎市 大留町	昭和56年8月
	筑西市 赤浜	昭和61年8月
	常総市 本豊田	昭和61年8月



(市町村は、現在の市町村名で表示しています)

■ 平成27年9月 関東・東北豪雨の浸水範囲

常総市上三坂地先の堤防決壊や若宮戸地先の溢水等により、常総市の約1/3の面積に相当する約40km²が浸水しました。



みんなでタイムラインプロジェクト

STEP 1

◇過去の洪水について他に知っていることがあれば、メモしておきましょう。

メモ

気づく

みんなでタイムラインプロジェクト

3.地形の特徴から学ぶ

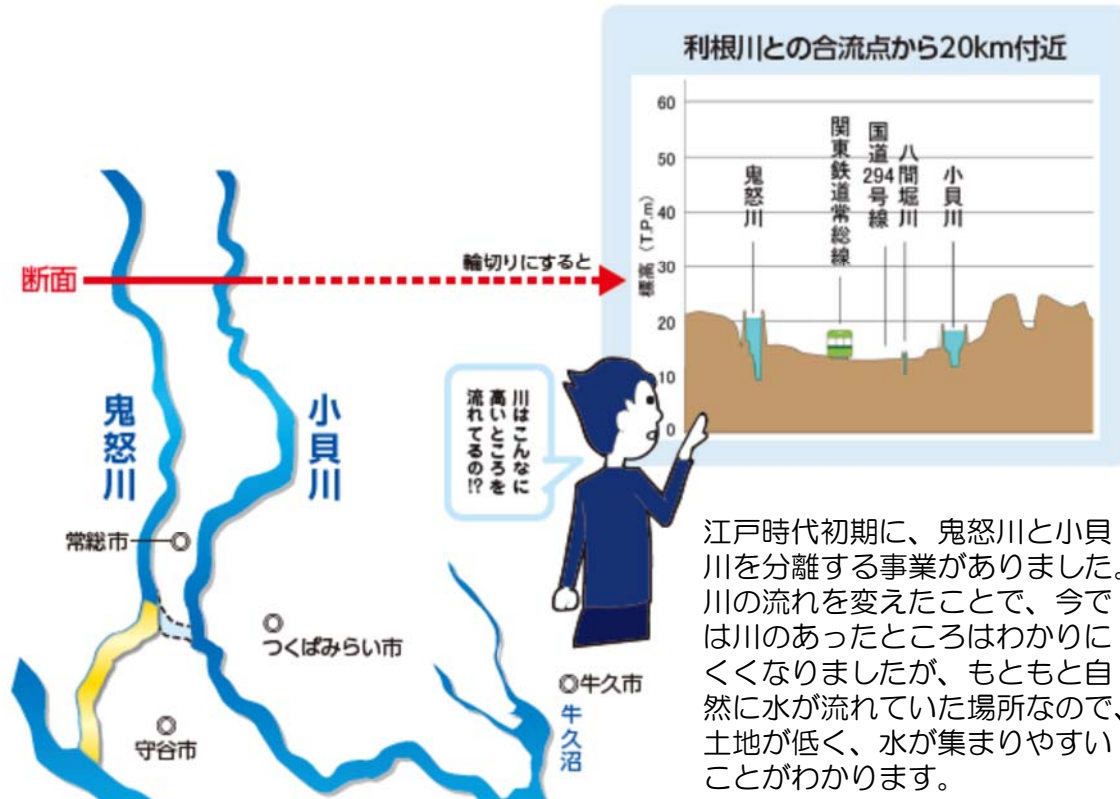
知る

キーワード

低い土地

旧河道

■鬼怒川と小貝川が流れる常総市



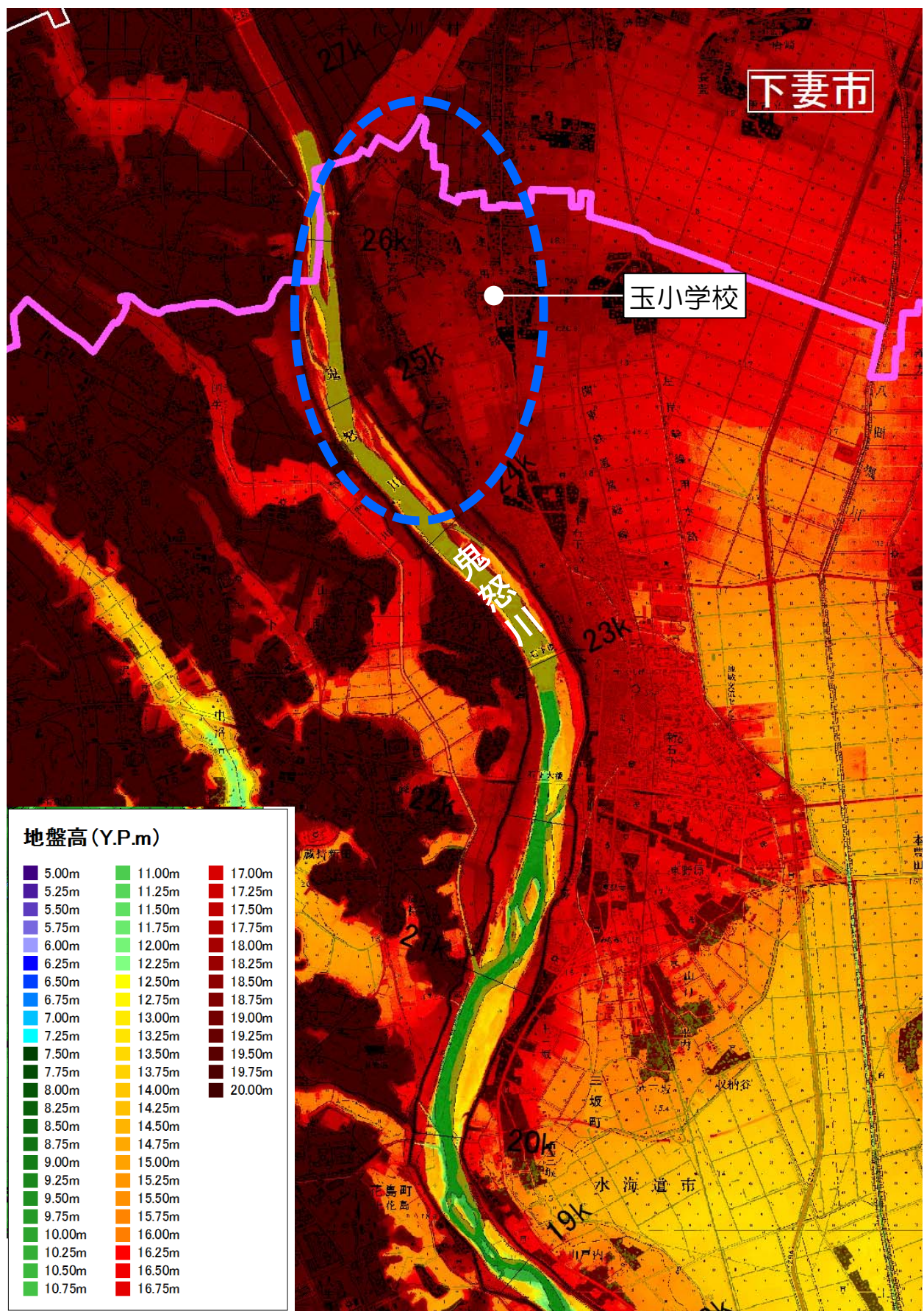
■地形（標高図）

周辺と比べて標高の低い場所は、水が集まりやすく、氾濫した場合、水位が高くなったり、流速が早くなりやすい場所です。

水は高いところから低いところへ流れます。図面2で確認しましょう。



メモ

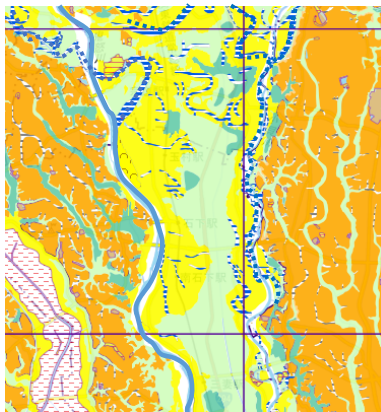




もっと詳しく知りたい

■地形（治水地形分類図） 出典：地理院地図（<https://maps.gsi.go.jp>）

昔、川が流れていた場所（旧河道）は、土地が低く、水が集まりやすいため注意が必要です。



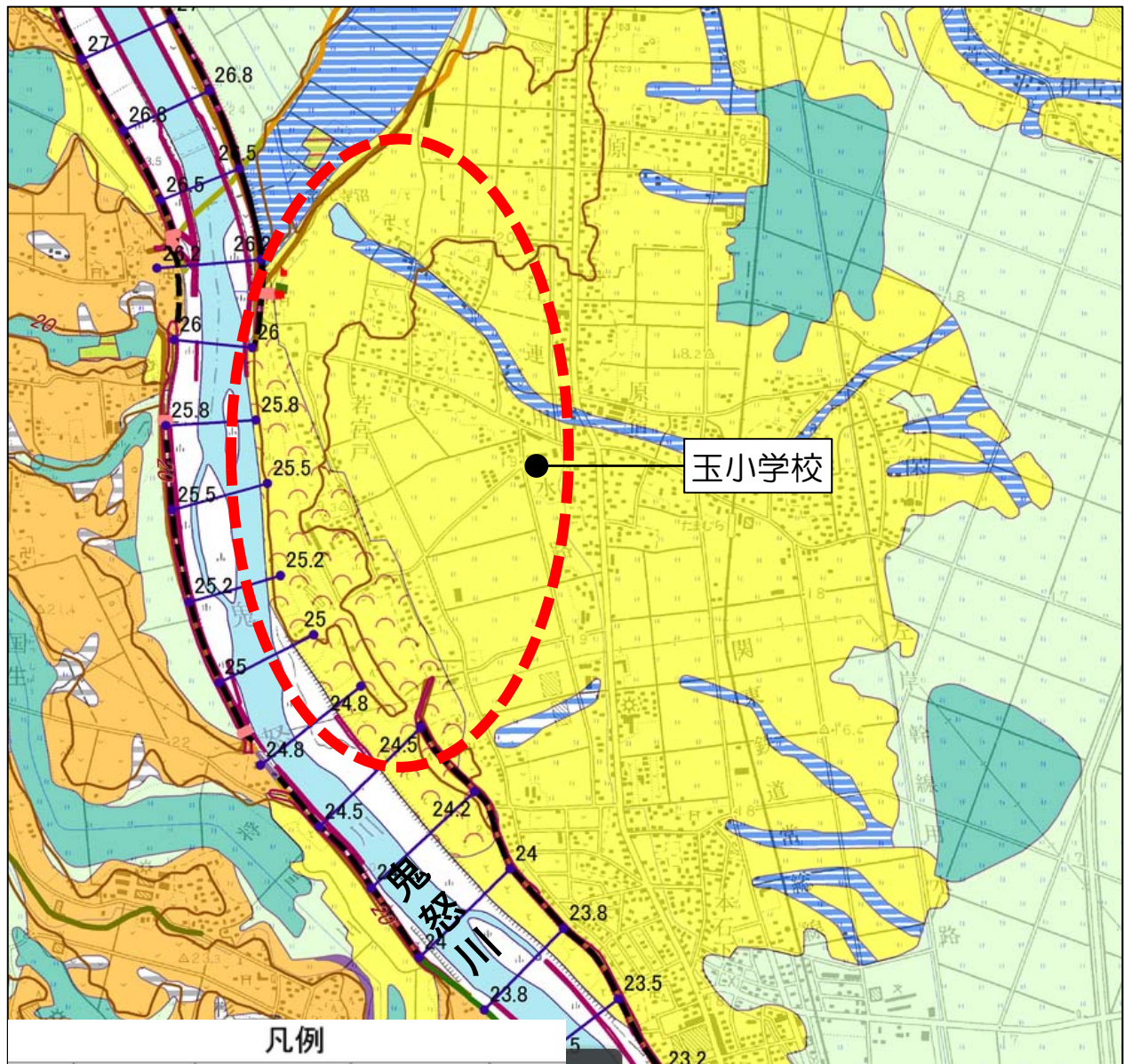
凡例

大分類	中分類	小分類	細分類	記号
山地				
台地・段丘		段丘面		
		崖(段丘崖)		
		浅い谷		
低地	山麓堆積地形			
	扇状地			
	氾濫平野			
	氾濫平野	後背湿地		
	扇状地、 氾濫平野	微高地(自然堤防)		
		旧河道	旧河道(明瞭)	
			旧河道(不明瞭)	
		落堀		
		砂州・砂丘		



図面3で確認しましょう。

気づく



凡例

大分類	中分類	小分類	細分類	記号
山地				
台地・段丘		段丘面		
		崖(段丘崖)		
		浅い谷		
低地	山麓堆積地形			
	扇状地			
	氾濫平野			
	氾濫平野			
	後背湿地			
	微高地(自然堤防)			
	扇状地、 氾濫平野	旧河道	旧河道(明瞭)	
			旧河道(不明瞭)	
		落堀		
	砂州・砂丘			

出典：地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp>

4.最近の雨の降り方と傾向

STEP 1

知る

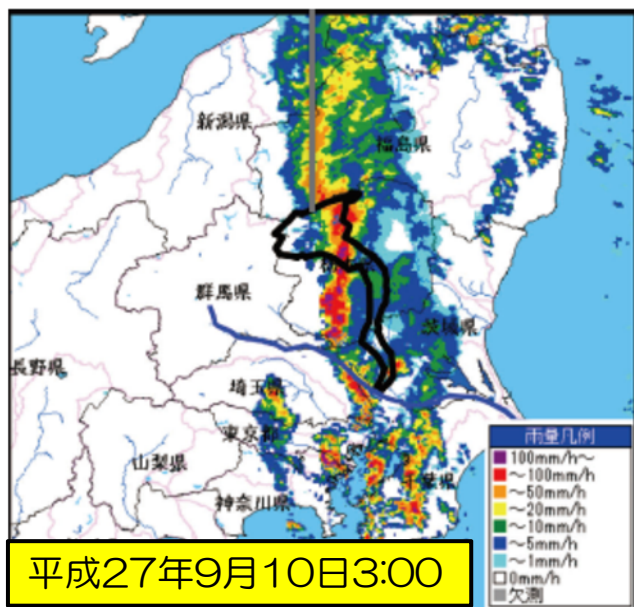
キーワード

線状降水帯

集中豪雨

■洪水をもたらす線状降水帯

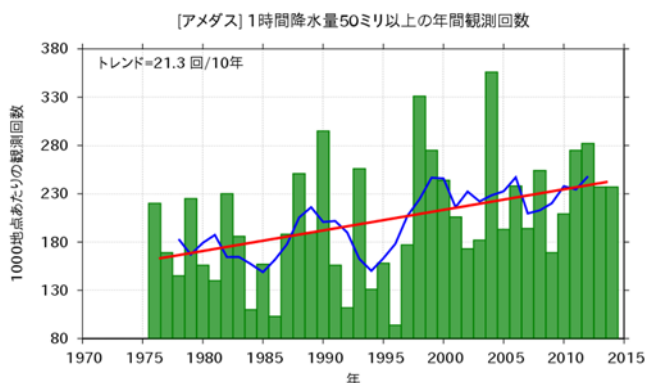
平成27年9月の関東・東北豪雨では、鬼怒川流域上に線状降水帯が発生し、洪水をもたらしました。



出典：「平成27年9月関東・東北豪雨」に係る洪水被害及び復旧状況等について

■頻発する集中豪雨

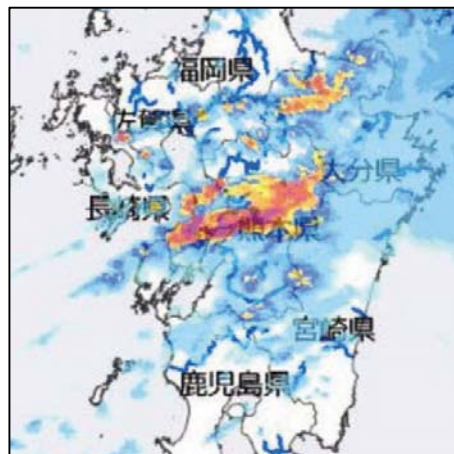
1時間降水量50mm以上の発生回数は年々増加しています。



出典：気象庁資料

■梅雨前線による大雨（熊本）

平成28年6月19日から23日にかけての大雨は、熊本県甲佐町で1時間に150mmの雨を降らせました。



出典：川の防災情報

みんなでタイムラインプロジェクト



もっと詳しく知りたい

■ 雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	人の受ける イメージ	人への影響	車に 乗っていて
10以上20未満 やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね 返りで足元がぬ れる	
20以上30未満 強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる	ワイパーを早く しても見づらい
30以上50未満 激しい雨	バケツをひっくり 返した様に降る		高速走行時 車輪と路面の間 に水膜が生じて ブレーキが効か なくなる
50以上80未満 非常に 激しい雨	滝のように降る (ゴーゴーと降り 続く)	傘は全く役に立 たなくなる。 	車の運転は危険 
80以上 猛烈な雨	息苦しくなるよう な圧迫感がある。 恐怖を感じる		

出典：気象庁リーフレット「雨と風（雨と風の階級表）」を加工して作成

メモ

気づく

5. 「想定最大規模の雨」で鬼怒川が氾濫したら

知る

キーワード

流速

浸水深

浸水継続時間

家屋倒壊

到達時間

■ 想定最大規模の雨とは？

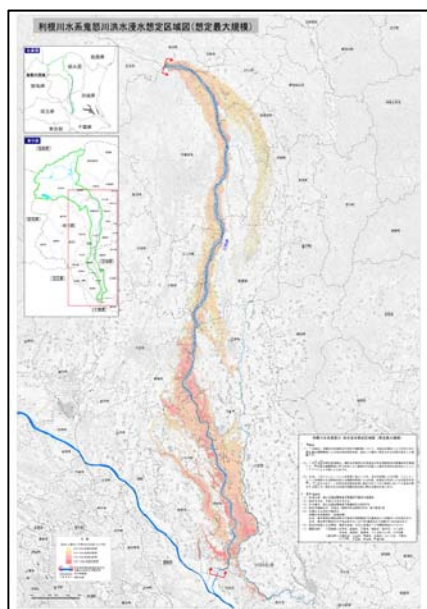
考えられる最大規模の雨です。鬼怒川では石井地点流域に、72時間総雨量669mmの雨を想定しています。

■ 洪水浸水想定区域図

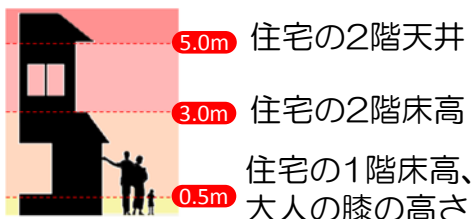
想定最大規模の雨が降って、堤防が決壊した場合の、氾濫水が広がる範囲や浸水深、浸水継続時間等をシミュレーションにより想定した図です。

○ 浸水範囲及び浸水深

どこまで水が広がるか、またその時の最大の深さを示した図です。

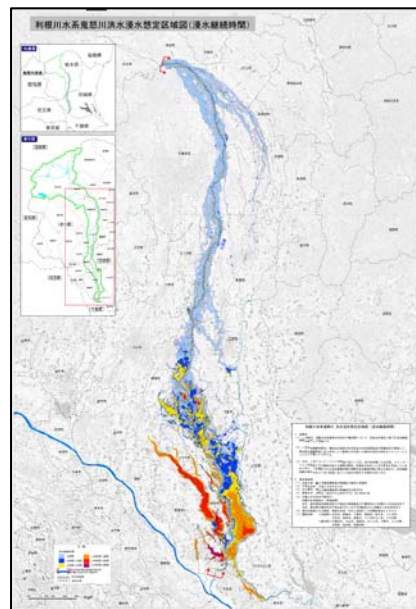


◆ 浸水深と建物の高さの関係



○ 浸水継続時間

氾濫してきた水が引くまでに、どのくらいの時間がかかるかを示した図です。



出典：下館河川事務所HP
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00003.html>)

○家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

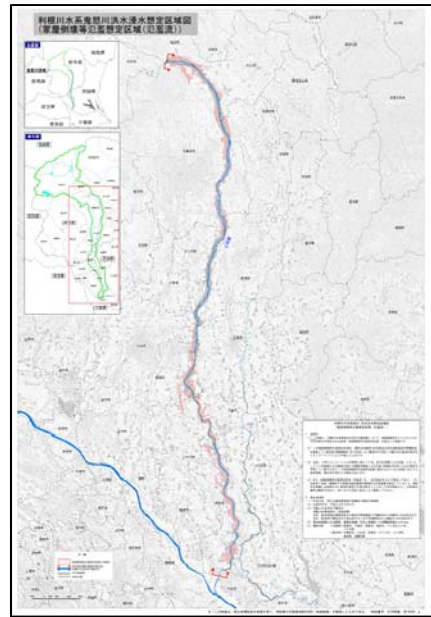
氾濫した水が、家などの建物を壊したりする可能性のある範囲を示した図です。

この区域では、立ち退き避難の判断が必要になります。

出典：下館河川事務所HP
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00003.html>)



図面4～6で確認しましょう。



◇あなたの住んでいる場所の浸水深は？

_____（図面4で確認しましょう）

◇あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は？

_____（図面5で確認しましょう）

◇あなたの住んでいる場所は家屋倒壊等氾濫想定区域ですか？

☐はい ☐いいえ （図面6で確認しましょう）



もっと詳しく知りたい



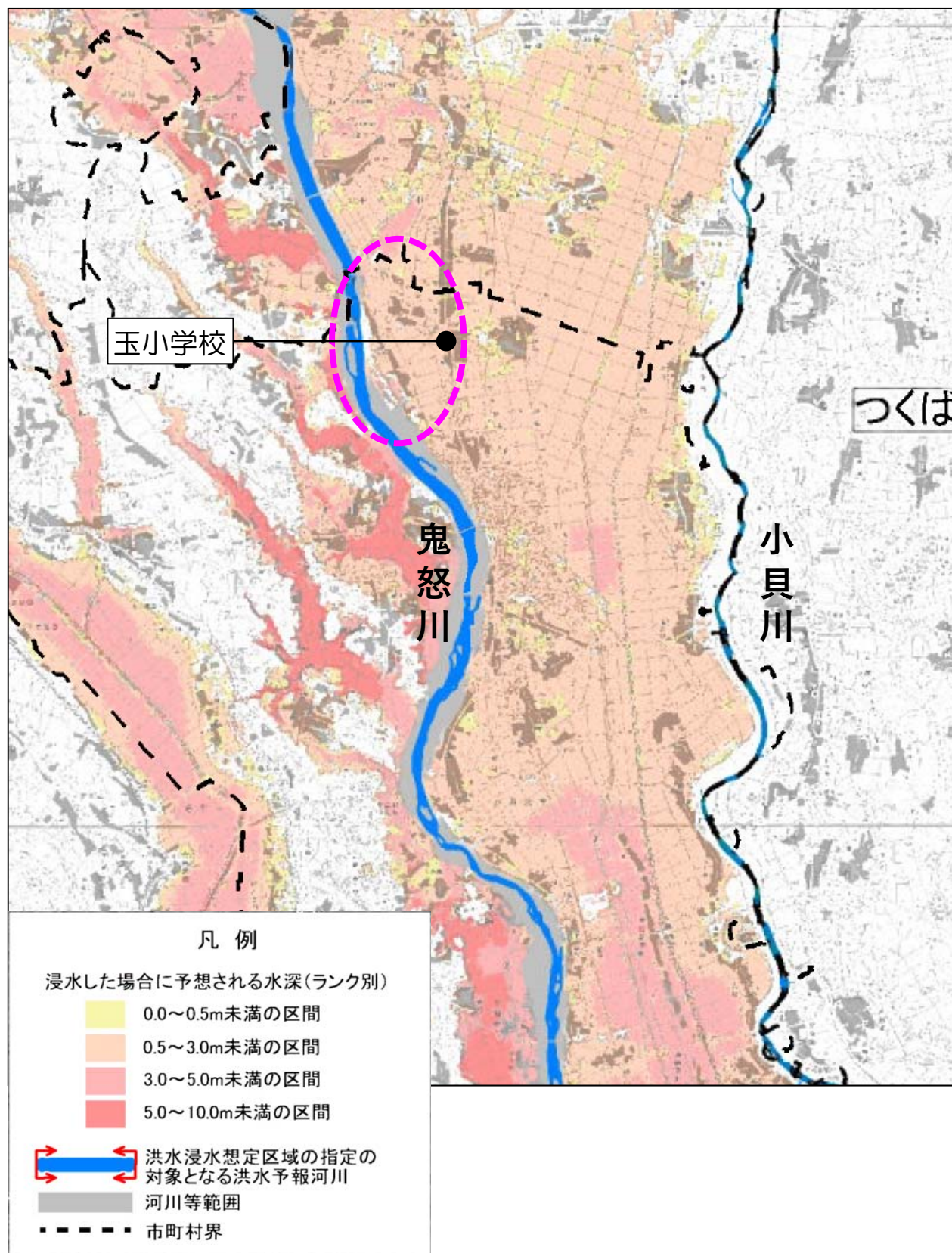
流速

氾濫水が非常に強い流れで押し寄せてきます。

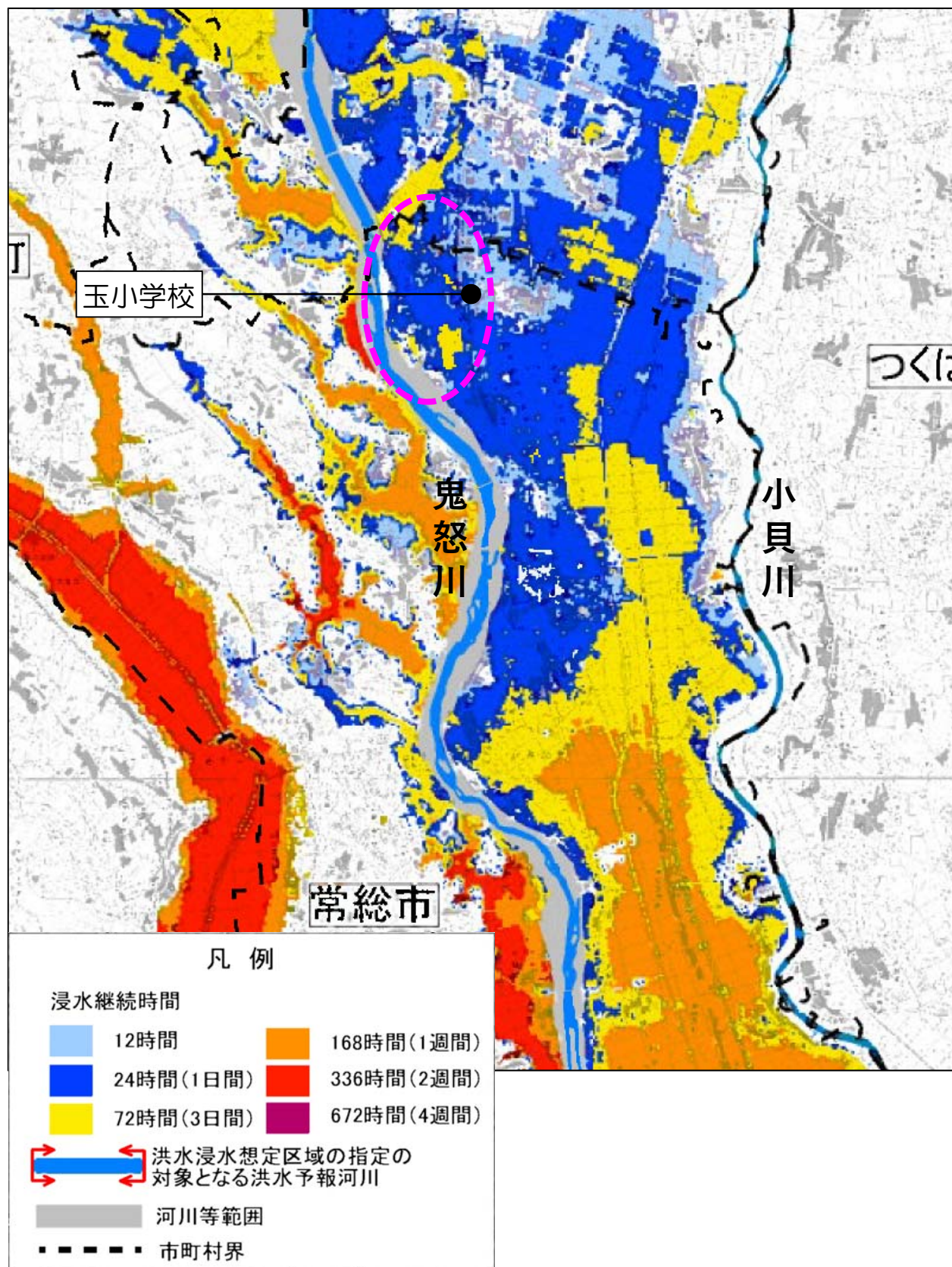


提供：鬼怒川堤防調査委員会
(近隣住民の方から提供)

みんなでタイムラインプロジェクト



出典：下館河川事務所HP http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index010.html

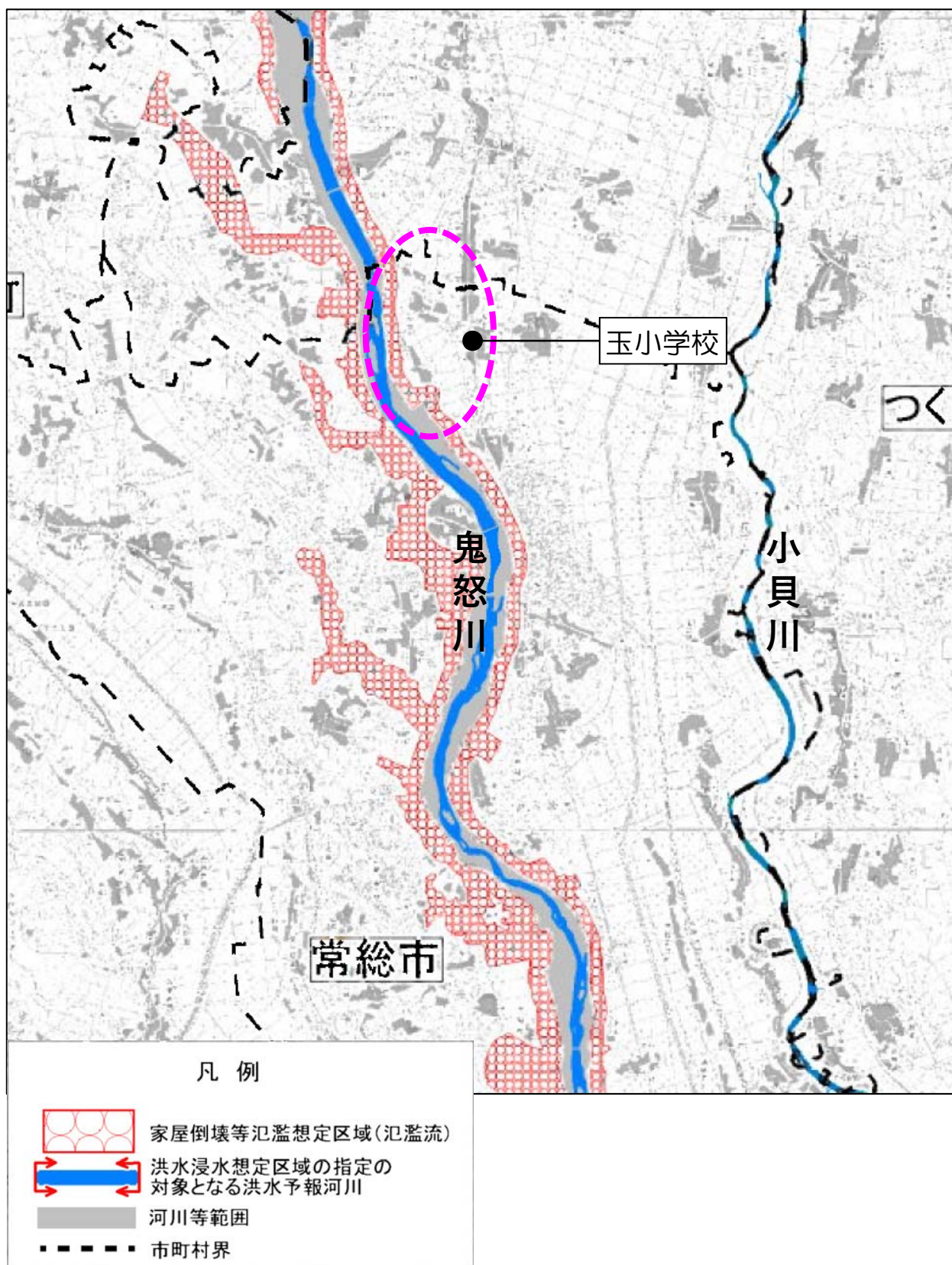


出典：下館河川事務所HP http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index010.html

洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域／氾濫流)

若宮戸地区

【図面6】



出典：下館河川事務所HP http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index010.html

みんなでタイムラインプロジェクト

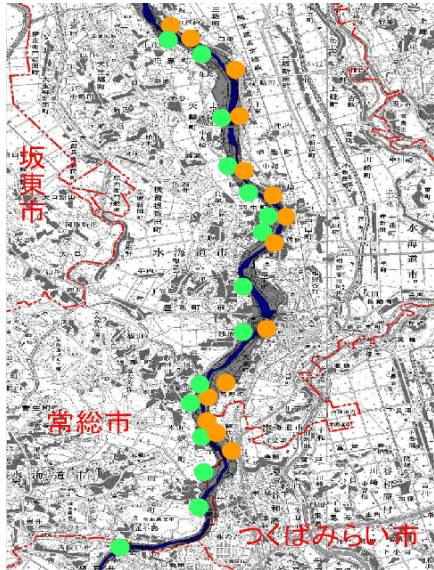


もっと詳しく知りたい

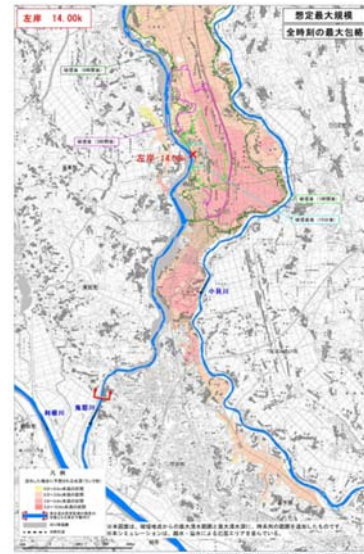
■ 氾濫水の到達時間（氾濫シミュレーション）

<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00241.html>

パソコンで、**下館河川事務所HP**にアクセスすると、想定破堤点毎の氾濫シミュレーションの結果を見ることができます。

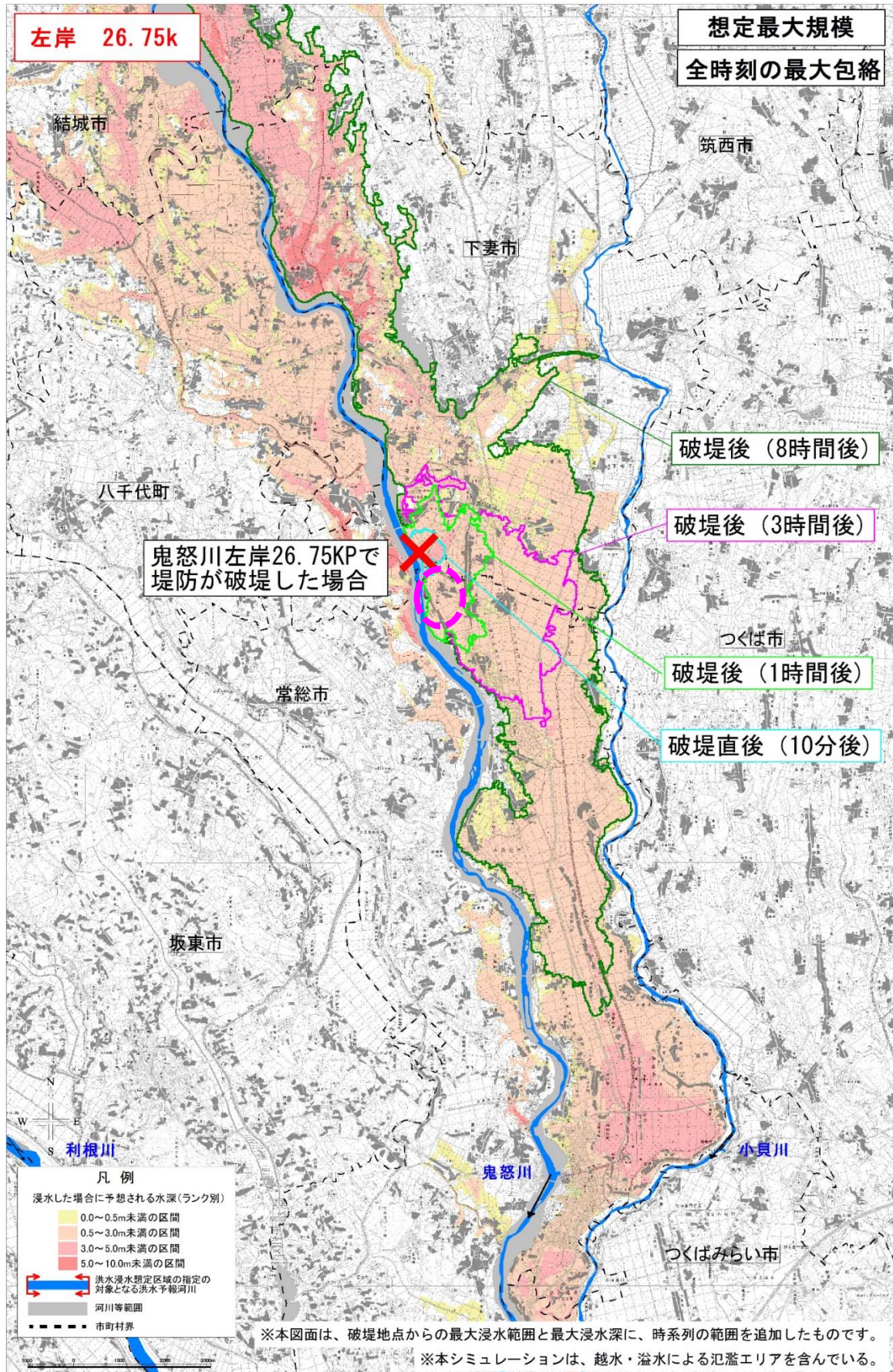


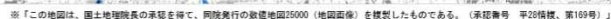
任意の
地点を
クリック



自宅の近くの堤防が決壊すると、氾濫水がただちに到達します。自宅から離れた場所で決壊しても、氾濫水は街の中を流れて到達する場合があります。
図面7～9で到達時間を確認しましょう。

メモ

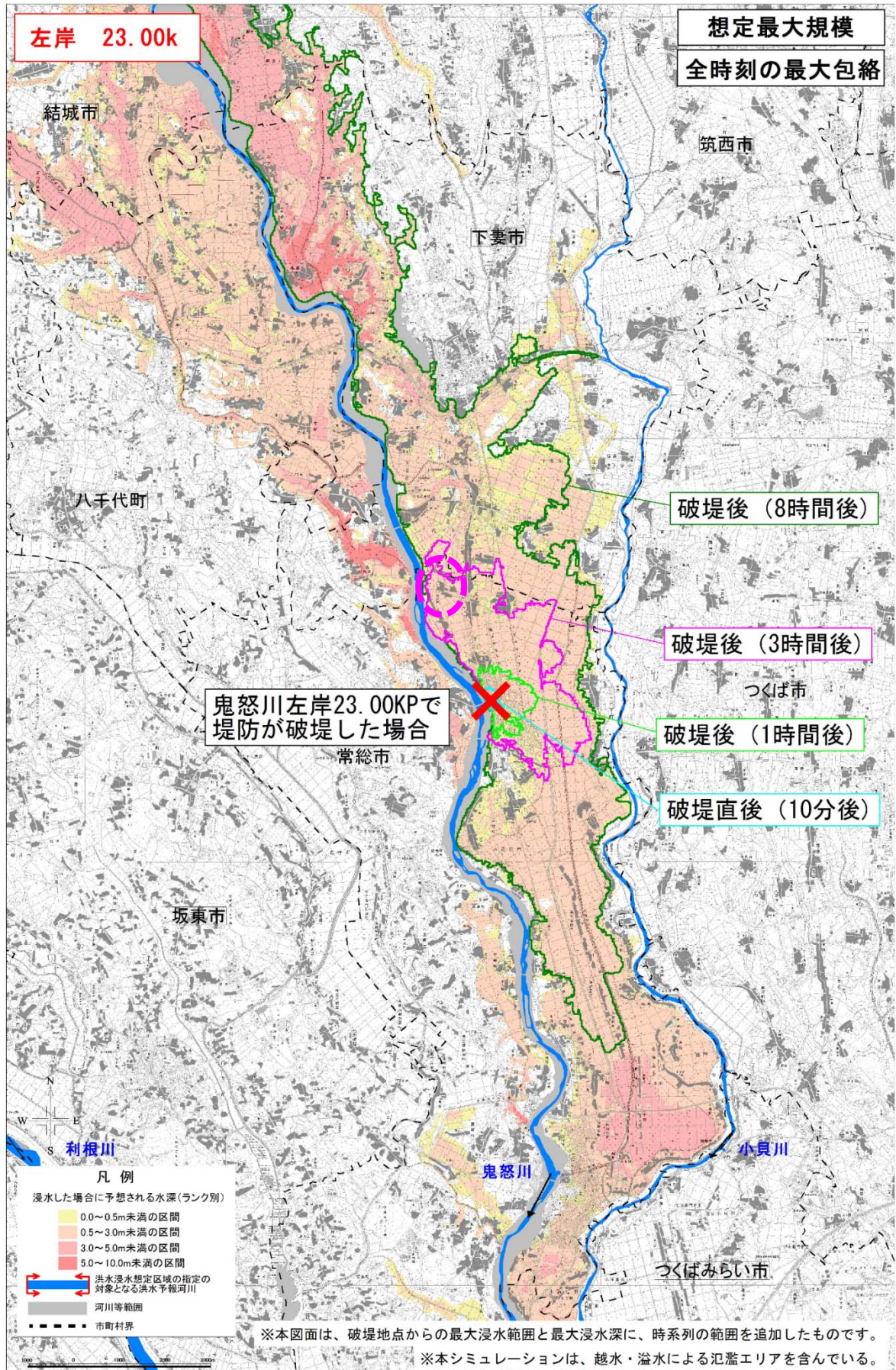




当該地区の下流で堤防決壊したときの到達時間

若宮戸地区

【図面9】



みんなでタイムラインプロジェクト

気づく

考える

6.洪水時に得られる情報と読み解き方

知る

キーワード

台風の情報

雨量

川の水位

避難情報

■避難行動を判断する時に有効な情報

洪水時に得られる情報は、台風、雨、川、避難と様々です。これらは、時々刻々と変化します。洪水時は、最新の情報を集めて的確に判断しましょう。

	情報	気をつけるポイント
台風発生 ↓ 水位上昇 ↓ 緊急時	台風に関する情報	・台風の大きさ ・台風の強さ ・台風の進路
	雨に関する情報	・雨量 ・雨の降っている地域(川の上流) ・今後の見通し
	川に関する情報	・近くの川の水位 ・上流の川の水位(今後の見通し) ・はん濫の発生
	避難に関する情報	・避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急) ・避難所の開設情報 ・交通の状況

■情報を知る手段

洪水時は、テレビ、パソコン、スマートフォン、携帯電話など様々な手段で情報を収集することができます。

	情報	情報を知る主な手段
台風発生 ↓ 水位上昇 ↓ 緊急時	台風に関する情報	・テレビの天気予報 ・気象庁のホームページ
	雨に関する情報	・テレビの天気予報 ・気象庁のホームページ
	川に関する情報	・テレビのデータ放送 ・河川事務所のホームページ、SNS
	避難に関する情報	・市のホームページ、SNS ・市の防災メール配信サービス ・県のホームページ、SNS ・交通機関のホームページ、SNS

ホームページは普段から見て、慣れておきましょう。



みんなでタイムラインプロジェクト



もっと詳しく知りたい

■ 台風に関する情報

気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/jp/typh/
-----------	---

テレビの天気予報や、パソコン、スマートフォン・携帯電話で、気象庁のホームページにアクセスすれば、**台風の位置や強さ、今後の台風の進路や暴風域等**を確認できます。

■ 雨に関する情報

川の防災情報ホームページ	http://www.river.go.jp/
気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/
下館河川事務所ホームページ	http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html
雨量・水位情報 テレフォンサービス	電話：0296(25)2180

パソコン、スマートフォン・携帯電話で、**川の防災情報ホームページ**、**気象庁ホームページ**にアクセスするか、**NHK総合テレビのデータ放送**を見ると、雨量観測所のリアルタイム情報、レーダ雨量(XRAIN)情報を見ることができます。雨量観測所のリアルタイム情報は、**下館河川事務所ホームページ**でも確認できます。

雨量・水位情報テレフォンサービスでは、雨量観測所の過去1時間の雨量・累計雨量を確認できます。

■ 気象に関する警報・注意報

気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/jp/warn/
-----------	---

気象庁ホームページにアクセスすれば、警報・注意報の発表状況や、注意警戒すべき期間、ピーク時間、雨量の予想などを確認できます。「大雨特別警報」は台風や集中豪雨により数十年に一度の降水量となる大雨が予想される場合などに発表します。「大雨特別警報」が発表されたら、ただちに地元市町村の避難情報を確認の上、適切な行動をとってください。

メモ



もっと詳しく知りたい

■川に関する状況

川の防災情報ホームページ	http://www.river.go.jp/
下館河川事務所ホームページ	http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html
雨量・水位情報 テレフォンサービス	電話：0296(25)2180

パソコン、スマートフォン・携帯電話で、川の防災情報ホームページ、下館河川事務所ホームページにアクセスすると、水位観測所のリアルタイム情報、河川の洪水予報を確認できます。NHK総合テレビのデータ放送、雨量・水位情報テレフォンサービスでも、水位観測所のリアルタイム情報を確認できます。

パソコン、スマートフォン・携帯電話で、下館河川事務所ホームページにアクセスすると、鬼怒川のライブ映像を見ることができます。

川が危険な状態ときは、緊急速報メールが配信されます。
詳しくは、こちら。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000913.html



URL : <http://www.river.go.jp/>

水位	内容
氾濫危険水位	河川が氾濫する恐れのある水位
避難判断水位	避難情報発表の目安となる水位
氾濫注意水位	河川の氾濫の発生を注意する水位
水防団待機水位	水防団が待機する目安となる水位

水位観測所では、避難行動の参考となる様々な基準水位が定められています。



URL : http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index017.html

みんなでタイムラインプロジェクト



もっと詳しく知りたい

■避難に関する情報

常総市ホームページ	http://www.city.joso.lg.jp/
茨城県ホームページ	http://www.pref.ibaraki.jp/
日本道路交通情報センターホームページ	http://www.jartic.or.jp/

常総市からの避難情報（避難準備情報、避難勧告、避難指示）は、**防災行政無線、市防災メール、広報車**で発信されます。

パソコン、スマートフォン・携帯電話で、**常総市ホームページ・ツイッター・フェイスブック、茨城県ホームページ**にアクセスしても確認できます。

パソコン、スマートフォン・携帯電話で、**常総市ホームページ、茨城県ホームページ、日本道路交通情報センターホームページ**にアクセスすると交通情報が確認できます。



出典：日本道路交通情報センター

メモ

気づく

みんなでタイムラインプロジェクト

7. タイムラインの考え方

知る

キーワード

タイムライン

川の水位

■ タイムラインとは

防災行動の「何時」「何を」「誰が」が明確になります。

○次何をするか ○今何をすべきか ○誰の動きにつながるか

3日前



半日前



5時間前



3時間前



はん濫発生

※写真はイメージです

行動の例

テレビの天気予報を注意。

1週間分の薬を病院に
受け取りに行く。



ハザードマップで避難場所、
避難手段を確認

川の水位をインター
ネットで確認

通行止め情報がないか
インターネットで確認



川の水位をインターネット
で確認

テレビで洪水予報の確認

市内の指定避難所への開始
を判断

市内の指定避難所への避難を
完了

足下気をつけて



■平常時の役割

- 現状が明確になり、課題を抽出できます
- 地域をつなぐコミュニケーションツールになります

！リスクを認識できる

- ・自分の家が浸水してしまう
- ・避難所まで遠い など



！逃げるタイミングがわかる

- ・いつ逃げる？
- ・誰と逃げる？
- ・危険な場所をさけて逃げるには？



！コミュニケーションの輪が広がる

- ・検討会での意見交換などで、知り合いになれる
- ・ご近所とのつながりが強く、太くなる



■災害時の役割

- 災害時の防災行動のチェックリストになり、対応の漏れを防止できます

！行動をチェック

- ・避難に必要なものを確認できる
- ・安全な避難経路を確認できる

あれももって
いかなきゃ



！判断をサポート

- ・落ち着いて冷静な行動がとれる

おちついて



実践や訓練で検証し、継続的に見直すことでタイムラインが進化します。
継続的にタイムラインを見直していくことにより、防災力が向上します。

気づく



もっと詳しく知りたい

■タイムライン使用時の心得

マイ・タイムラインを作成すると、自分と家族がとるべき防災行動の「何時」が明確になりますが、次の点に注意しておく必要があります。

注意1：台風の進み方、雨の降り方、川の水位の上がり方は洪水毎に異なります。マイ・タイムラインで想定したとおりに進行するわけではありません。

注意2：同様に、氾濫した際の浸水深や浸水継続時間も洪水毎に異なります。マイ・タイムラインの検討に当たって想定したとおりに氾濫するわけではありません。

注意3：気象警報、洪水予報、避難情報等は実際の気象や河川の状況に応じて発表・発令されるため、マイ・タイムライン上の時間と一致しないことがあります。

注意4：マイ・タイムライン上の時間は、時計のように進むわけではありません。例えば、タイムライン上で氾濫発生 of 3 時間前となっても、水防団（消防団）の水防活動等によって進行を遅らせることができ、結果として3時間経っても氾濫に至らない場合も想定されます。

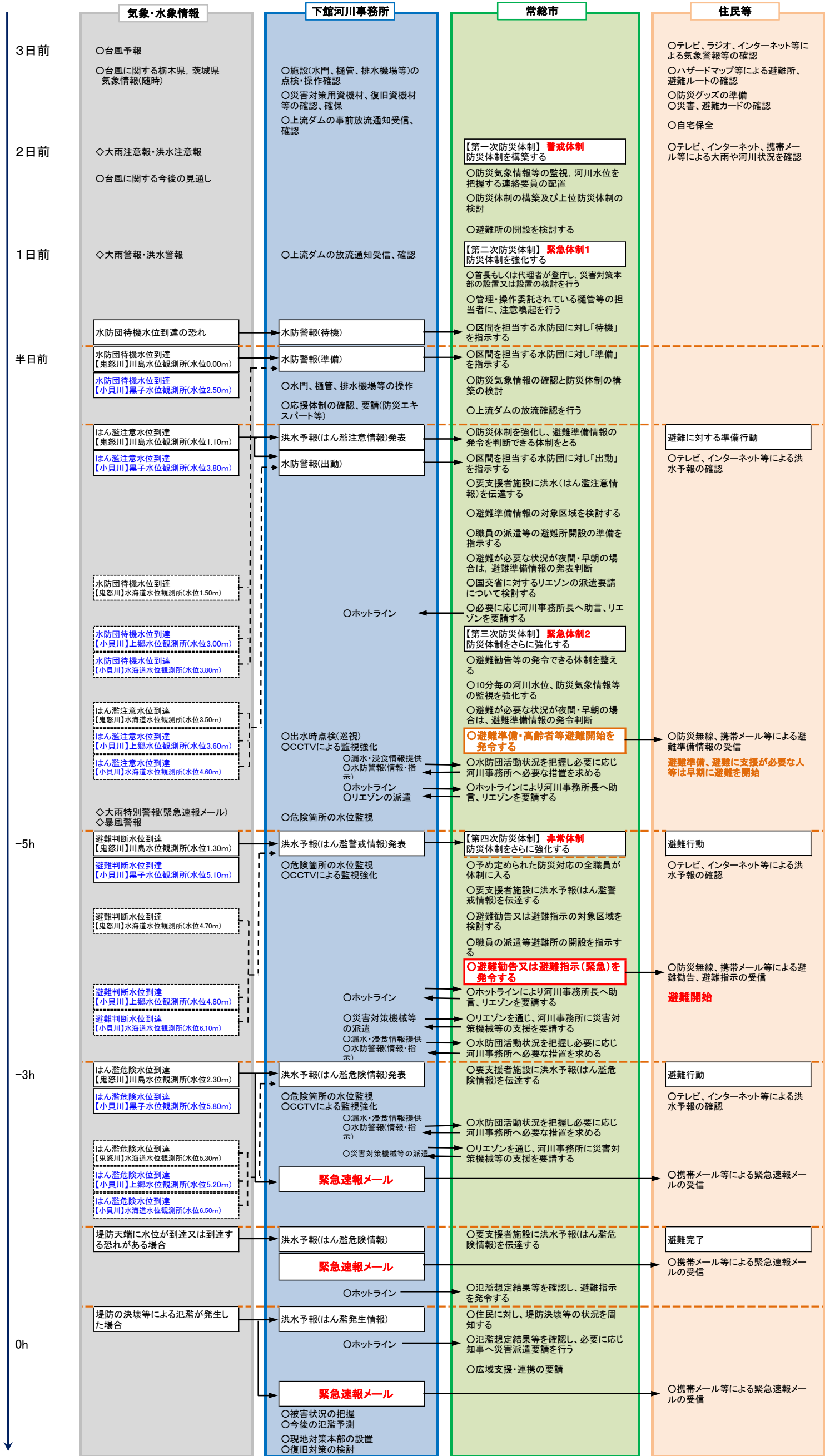
そのため、実際の洪水においてマイ・タイムラインを使用する際には、次の心得を踏まえて行動してください。

心得1：マイ・タイムラインで定めた「何時」は、あくまで行動の目安として認識する。

心得2：洪水時はテレビやパソコンなどで、台風の進路、降雨の状況、河川の水位、気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。

心得3：収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

台風による洪水を対象とした避難勧告発令等に着目したタイムライン(防災行動計画)(H28年6月版)
常総市(鬼怒川・小貝川)



※今後の出水や訓練等を通じて見直しを行っていく

※本資料は、常総市タイムライン(H28年6月版)に一部情報を追加しています。

8.洪水時の自らの行動を想定

知る

キーワード

避難の方法

屋内安全確保

指定避難所

高台へ移動

広域避難



避難行動を想定する前に、家族のことを整理しましょう。

名前	年齢	必需品	昼の居場所	備考
例)防災太郎		血圧を下げる薬	デイサービス	足をけがしている

・自動車の有無： ☐有()

・親戚など避難を受け入れてくれる場所の有無： ☐有()

・ペットの有無： ☐有()

■避難の方法

避難の方法	概要	留意点
自宅に残る (屋内安全確保)	自宅などその場にとどまり、安全を確保すること	- 自宅が平屋の場合は、浸水深が50cm（床上浸水）を越えないこと - 自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域内ではないこと - 浸水継続時間が長い場合は、食料、水、常用薬等の準備をしておくこと
市の指定避難所へ移動	市が指定する近隣の避難所へ移動し、安全を確保すること	- 指定避難所が平屋の場合は、浸水深が50cm（床上浸水）を越えないこと - 指定避難所が家屋倒壊等氾濫想定区域内ではないこと - 浸水継続時間が長い場合は、常用薬等の必需品を準備しておくこと （事前に洪水ハザードマップで指定避難所の場所を確認）
市内の高台へ移動	市内の浸水想定区域外などへ移動し、安全を確保すること	- 避難経路の浸水深を確認すること - 移動手段と移動経路を確認し、適切な行動をとること - 食料、水、常用薬等の必需品を準備しておくこと （高台へ移動する前に通行止め状況や渋滞状況を確認）
隣接市町へ移動 (広域避難)	隣接市町の浸水想定区域外などへ移動し、安全を確保すること	- 避難経路の浸水深を確認すること - 移動手段と移動経路を確認し、適切な行動をとること - 食料、水、常用薬等の必需品を準備しておくこと （隣接市町村のハザードマップで避難場所を確認）



一言で避難と言っても、いろいろな方法があります。留意点を理解し、いざと言うときに最適な方法を判断できるようにしましょう。

みんなでタイムラインプロジェクト

知る

キーワード

避難場所

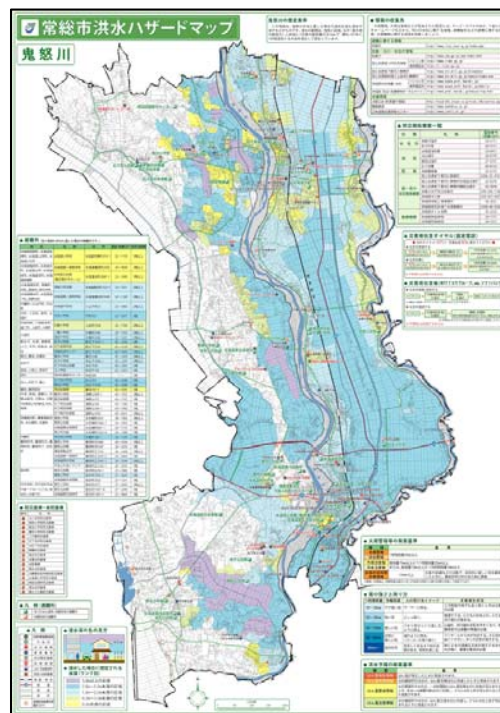
隣接市町村のハザードマップ

■我が街の
洪水ハザードマップ

市町村が配布した洪水ハザードマップを見ると、地区毎の避難所を確認できます。



図面10で確認しましょう。



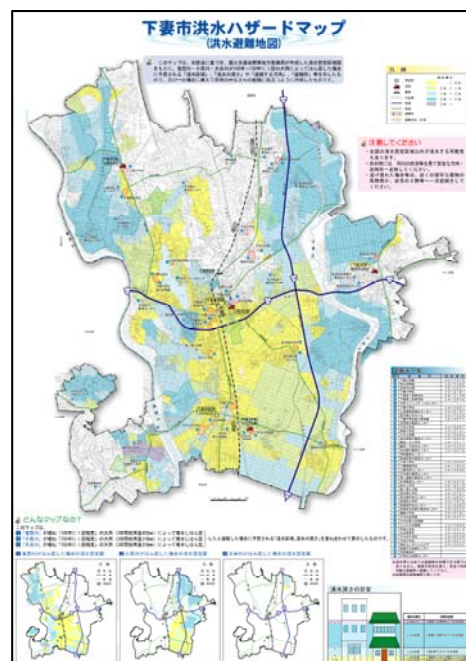
もっと詳しく知りたい

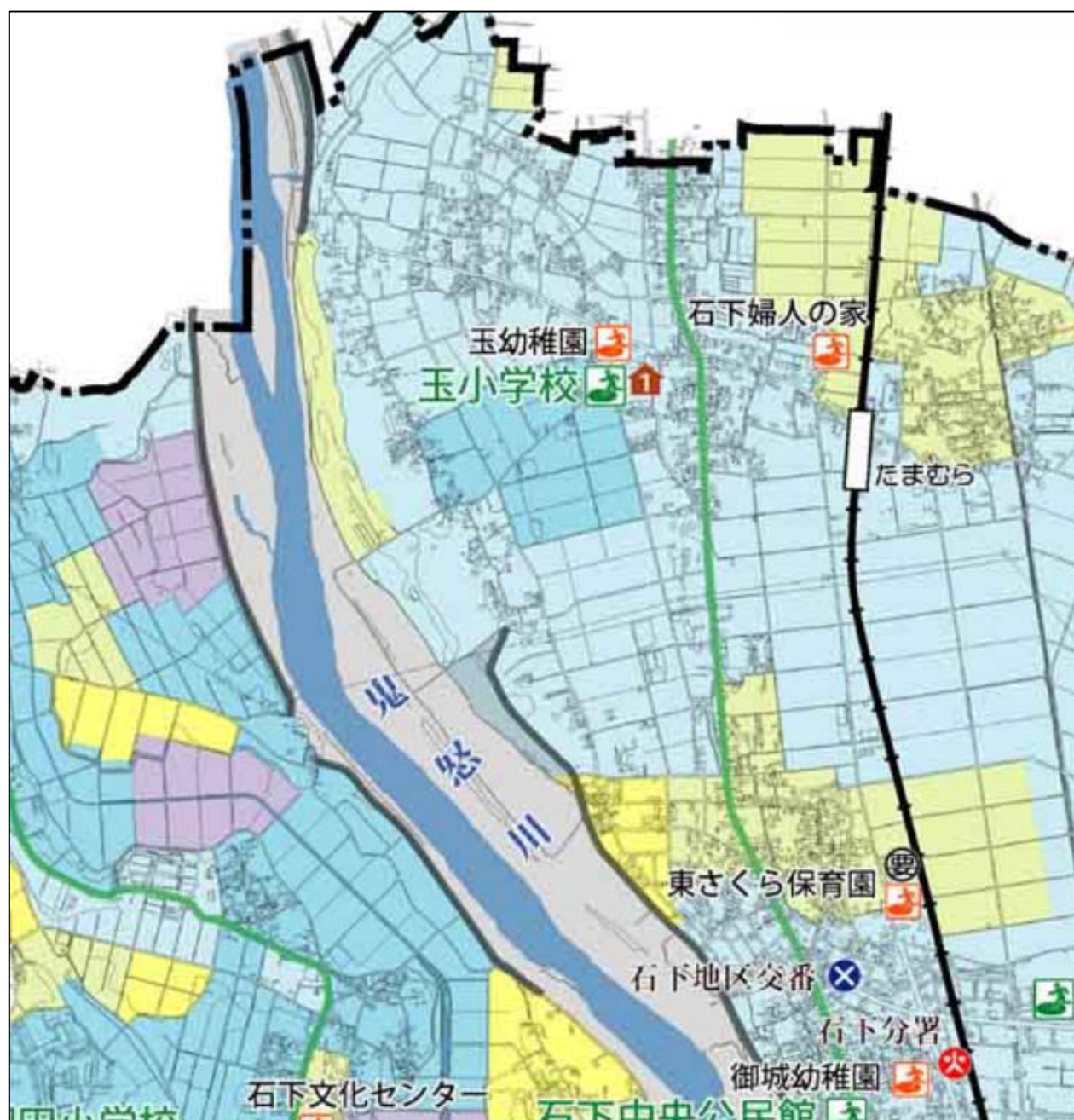
■隣接市町村の
洪水ハザードマップ

近くに、適切な避難場所が無い場合は、隣接する市町村の避難所も確認してみましょう。



図面11で確認しましょう。

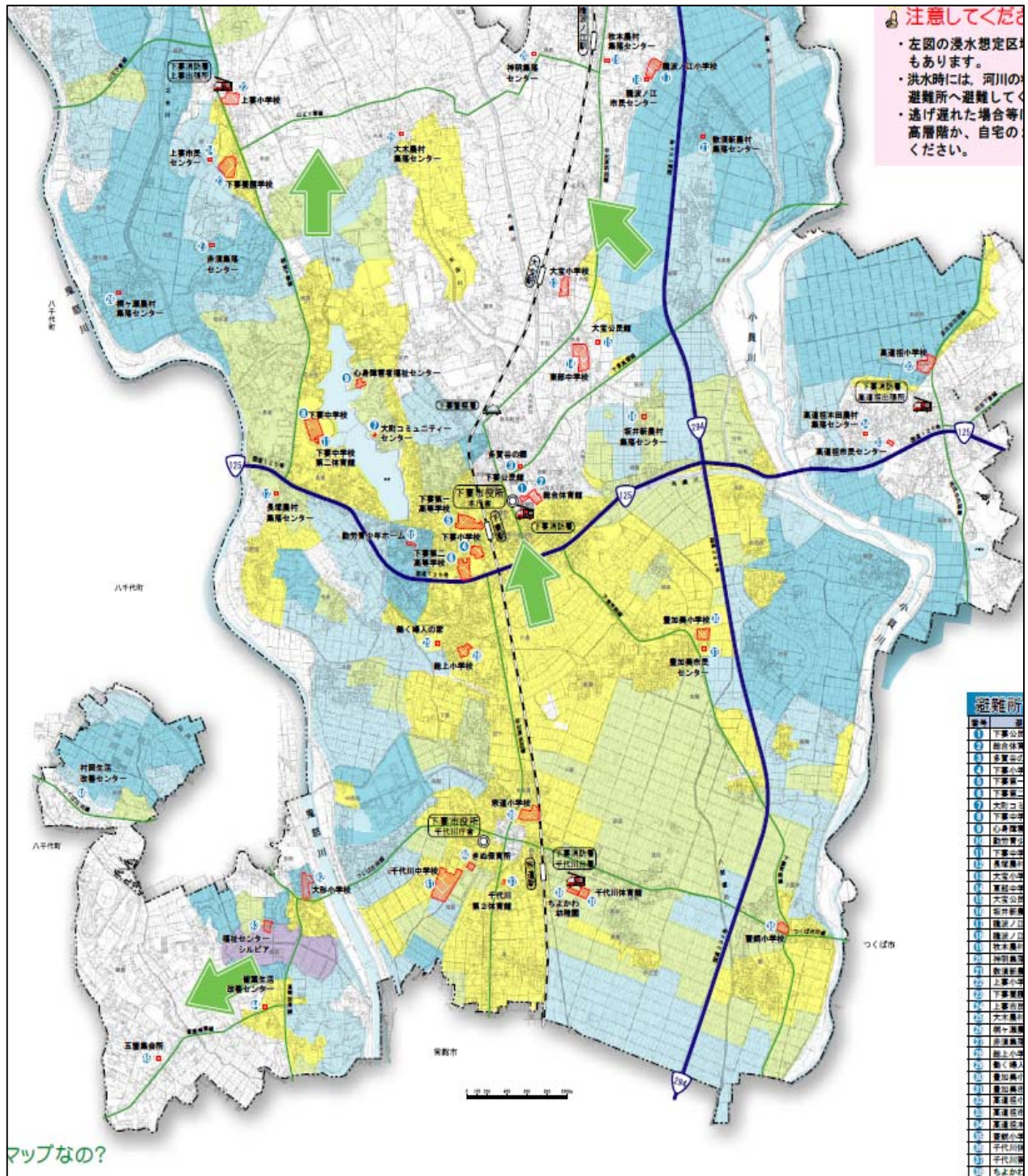




出典：常総市HP

<http://www.city.joso.lg.jp/jumin/anzen/bosai/1419917075752.html>

みんなでタイムラインプロジェクト



出典：下妻市HP <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/page/page000048.html>

みんなでタイムラインプロジェクト

■避難の方法



避難の方法と必要となる準備を記入してみましょう。早めの避難の完了を目指しましょう。

避難の方法	場 所 又は 住 所	手段	① 避難を完了 したい時刻	② 移動に 要する時間	要する準備
(例1) 指定の避難所	〇〇小学校	徒歩	3時間前	30分	持ち出し品 戸締り ・ ・
(例2) 遠くの親戚	△△市	自家用車	4時間前	60分	祖父の薬 戸締り ・ ・
自宅					
指定 避難所					
市内の高台					
遠くの 親戚					
その他 (職場など)					

気づく

みんなでタイムラインプロジェクト



もっと詳しく知りたい

■避難所への移動手段

洪水時の移動手段の原則は、徒歩

移動手段 参考速度	長 所	短 所
徒歩 成人:4km/h 高齢者3km/h	- 車が入れない場所でも移動できる - 緊急時の対処が他の手段に比べ対応しやすい	避難所まで遠い場合や雨の中を歩くのは、高齢者や子供が大変 
自家用車 40km/h	- 高齢者や子供を連れて避難する場合に有効 - 徒歩に比べて、移動速度が速い - 雨に濡れずに避難ができる	- 水に浸かると動かなる恐れがある - 渋滞にはまる恐れがある - 避難所に駐車場がない場合がある - 緊急車両の通行の妨げになる恐れがある 
公共交通機関 電車：80km/h バス：40km/h	一度に多くの人を輸送できる	- 決まった運行場所・運行時間のため、各自の避難したいタイミングなどと折り合わない恐れがある - 避難所に直接たどり着けない

■洪水時の避難の危険性

【実験データ】

浸水深が0.5m（大人の膝）程度で、氾濫流速が0.7m/s程度でも避難は困難となります。

イラスト出典：常総市ハザードマップ避難時の心得



出典：水害ハザードマップ作成の手引き

【洪水氾濫時の移動困難事例】

平成24年7月九州北部豪雨での沖端川の堤防決壊で氾濫流により移動が困難となっている。

水深は、ガードレールとほぼ同じ高さに氾濫水の水面があることから0.5m～0.6mと推算される。



出典：水害ハザードマップ作成の手引き



もっと詳しく知りたい

■洪水時の避難の危険性

【氾濫水は濁っている】

氾濫水は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、ふたが開いているマンホールの穴は、見えません。

やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動しましょう。



出典：水害ハザードマップ作成の手引き

【平成27年9月関東・東北豪雨時の氾濫流の流速】

鬼怒川決壊地点近傍では、非常に速い流速が発生していました。



提供：鬼怒川堤防調査委員会
(近隣住民の方から提供)

メモ

考える

[illegible]

9. マイタイムラインの作成

知る

キーワード

情報収集

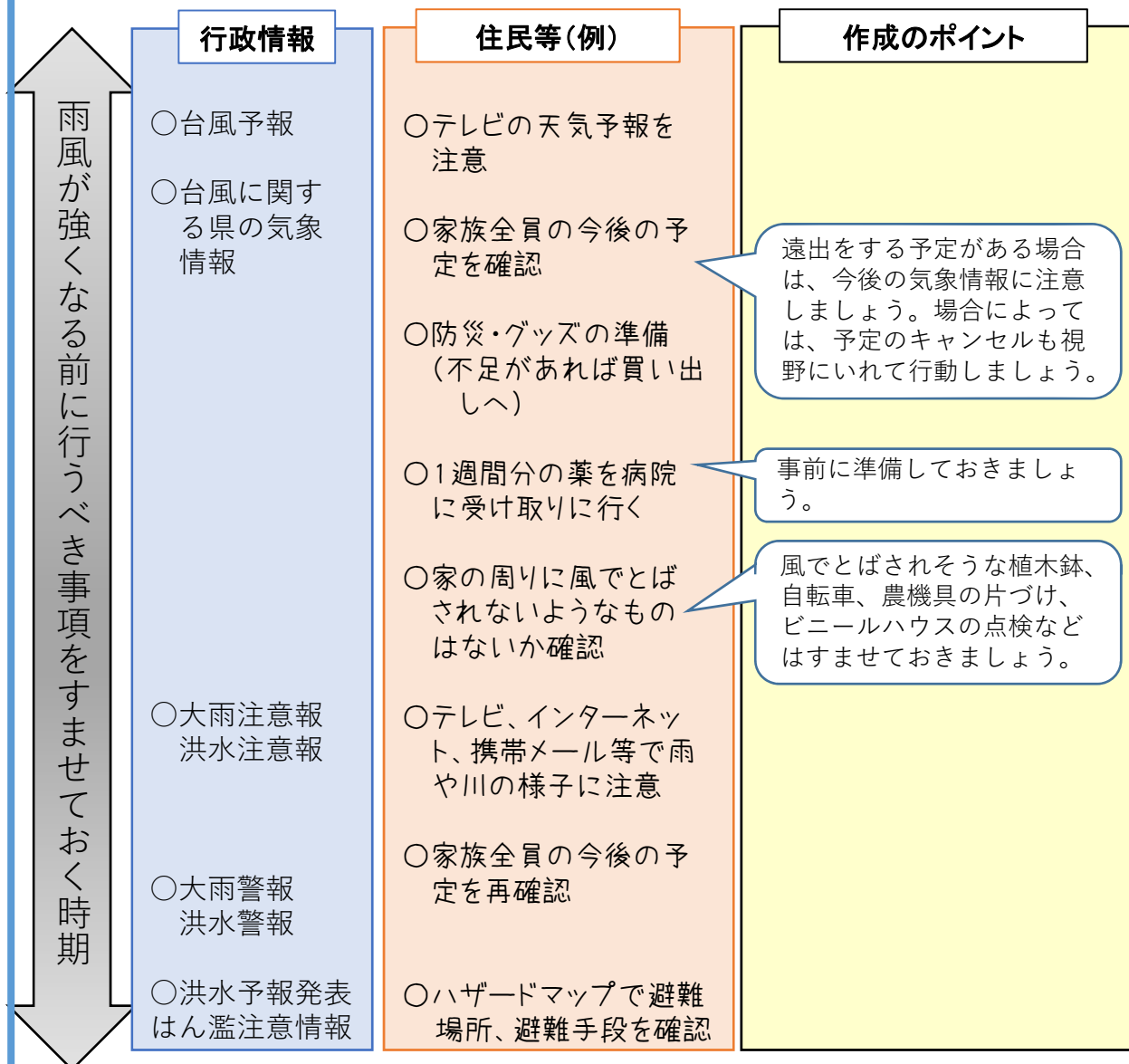
家族との連絡

避難場所

避難方法

■ マイ・タイムライン作成のポイント

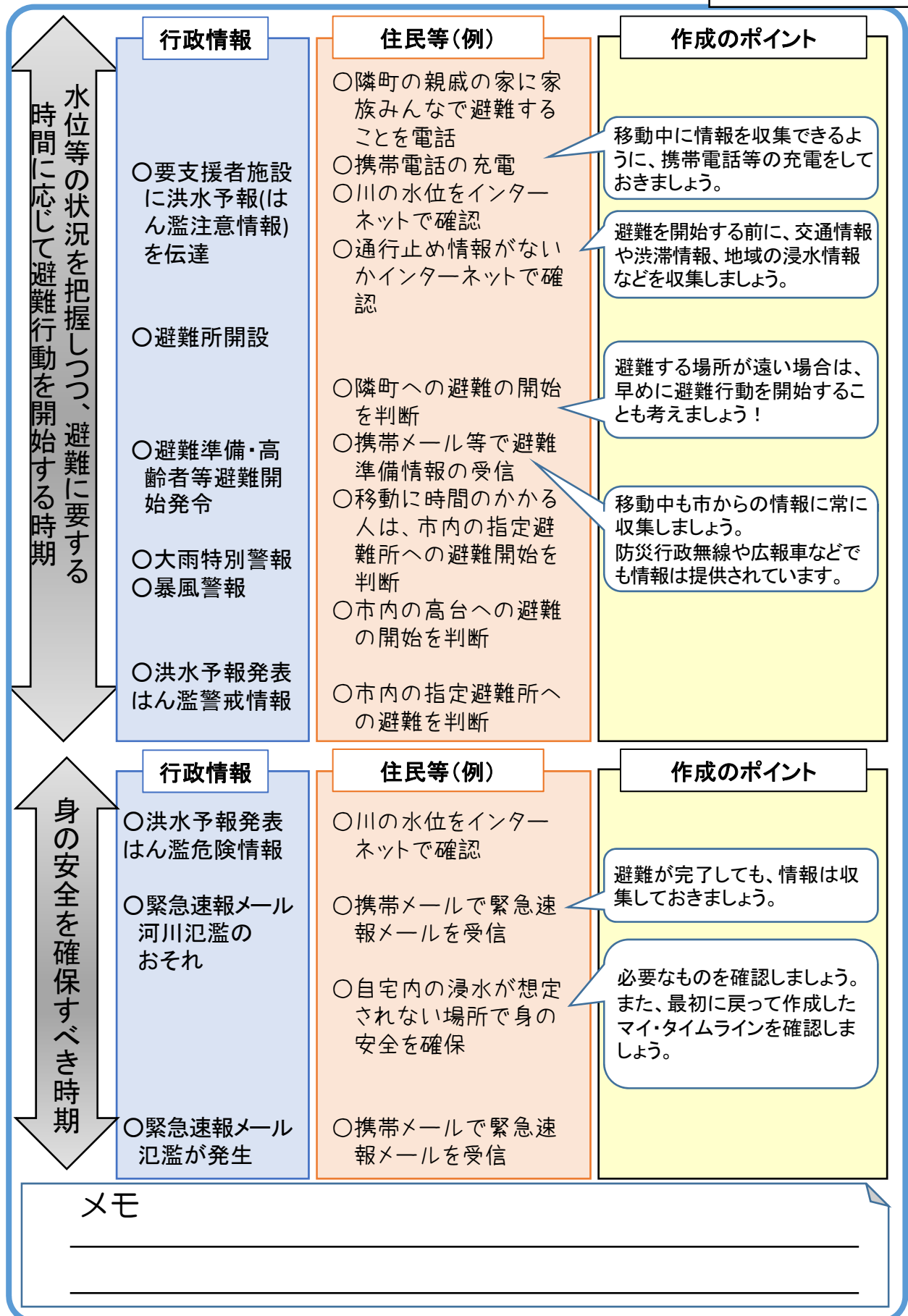
以下のポイントに留意して、あなたのマイ・タイムラインを作成しましょう。



メモ

みんなでタイムラインプロジェクト

STEP3



気づく

考える

みんなでタイムラインプロジェクト

避難のタイミングの整理



34ページで書いた時間を参考に整理していきましょう。
一番下の①から時間をさかのぼってかいてみましょう。

(例1) 避難の場所 ○○小学校

要する準備

- ・持ち出し品
- ・戸締まり
- ・
- ・

③ 避難場所へ移動を開始する時刻 4 時間前 (①+②)



② 要する時間 (移動時間) 30 分

① 避難を完了したい時刻 3 時間前

(例2) 避難の場所 △△市 (遠くの親戚)

要する準備

- ・祖父の薬
- ・戸締まり
- ・
- ・

③ 避難場所へ移動を開始する時刻 5 時間前 (①+②)



② 要する時間 (移動時間) 60 分

① 避難を完了したい時刻 4 時間前

避難の場所

要する準備

③ 避難場所へ移動を開始する時刻 時間前 (①+②)



② 要する時間 (移動時間) 分

① 避難を完了したい時刻 時間前

避難の場所

要する準備

③ 避難場所へ移動を開始する時刻 時間前 (①+②)



② 要する時間 (移動時間) 分

① 避難を完了したい時刻 時間前

■避難のタイミングの整理



34ページで書いた時間を参考に整理していきましょう。
一番下の①から時間をさかのぼってかいてみましょう。

避難の場所	
要する準備	
.	
.	
.	
.	
③ 避難場所へ移動 を開始する時刻	時間前 (①+②)
↑	② 要する時間 (移動時間)
① 避難を完了 したい時刻	時間前

避難の場所	
要する準備	
.	
.	
.	
.	
③ 避難場所へ移動 を開始する時刻	時間前 (①+②)
↑	② 要する時間 (移動時間)
① 避難を完了 したい時刻	時間前

避難の場所	
要する準備	
.	
.	
.	
.	
③ 避難場所へ移動 を開始する時刻	時間前 (①+②)
↑	② 要する時間 (移動時間)
① 避難を完了 したい時刻	時間前

避難の場所	
要する準備	
.	
.	
.	
.	
③ 避難場所へ移動 を開始する時刻	時間前 (①+②)
↑	② 要する時間 (移動時間)
① 避難を完了 したい時刻	時間前

マイ・タイムラインについて

① マイ・タイムラインとは

「マイ・タイムライン」は住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるものです。

時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして、効果を発揮するものと考えています。

しかしながら洪水は自然現象であるため、マイ・タイムラインがあれば常に安全ということではなく、その都度、台風・降雨・河川の状況等を考慮して判断しなければならないことにも留意しておく必要があります。マイ・タイムラインに盛り込まれたどの防災行動で台風・降雨・河川の状況等が把握できるのかを知っておくことも重要です。

このたび、まずは常総市の若宮戸地区と根新田地区をモデル地区として、一人ひとりの住民に参加いただく「常総市マイ・タイムライン検討会」を設置し、鬼怒川の水位上昇を対象にマイ・タイムラインの検討を進めます。検討の過程で、住民一人ひとりが、自分自身に合った避難に必要な情報・判断・行動を把握し、マイ・タイムライン作成時には、いわば「自分の逃げ方」を手に入れられるように取り組んでいくこととしています。

② マイ・タイムラインノートとは

マイ・タイムラインの検討は、住民一人ひとりに配付する「マイ・タイムライン ノート」に沿って行います。ノートは、地形の特徴や過去の洪水といった自宅周辺のリスク、洪水発生時に得られる情報などのマイ・タイムラインの検討に当たって抑えておくべき情報を「知る」ことから始め、そこから「気づく」ことや自分自身に置き換えて「考える」ことを記入していくことで、洪水発生時に自分自身がとるべき防災行動を整理する形で編集しています。そして、整理した防災行動を時系列的にとりまとめることによって、最終的に一人ひとりのマイ・タイムラインが作成できることとなります。

ノートは以下の3つの考え方で構成しています。

- I. 「知る」：マイ・タイムラインの検討に当たって抑えておくべき情報を記載しており、検討会で解説します。メモ欄には、初めて知ったことや驚いたこと、大切だと思ったことを記入してください。
- II. 「気づく」：「知る」を通じて得られた知識やメモした事柄を踏まえ、感じたことを記入してください。検討会での意見交換により、理解を深めます。
- III. 「考える」：「知る」や「気づく」を踏まえ、自分自身の自宅の状況や家族の構成に置き換えて、安全に避難するために必要と考えることを記入してください。

③ マイ・タイムラインノートの作成後

今回検討するマイ・タイムラインは基礎的なものであり、例えば、洪水が発生する時間帯によってはさらに早めの避難が必要になるなど、実際の洪水時を想定した応用動作が想定されます。今後、家族や地域で話し合うなどし、防災行動を追加していくことも考えられます。

またマイ・タイムラインは、一度作ったらおしまいというものではなく、自分自身の置かれている環境の変化に応じて変更していくことが望ましいと考えられます。例えば、家族が増えたとき、勤務先や学校が変わったときなど、あらためてノートを見直して、必要な防災行動を整理していくことが望ましいと考えられます。

来たるべき洪水に備えて、マイ・タイムラインを活用し、逃げ遅れゼロに向けてさらなる地域の取り組みが積み重ねられることを期待しています。

平成28年11月13日

常総市マイ・タイムライン検討会 運営会議

平成28年11月

常総市マイ・タイムライン検討会 運営会議

みんなでタイムラインプロジェクト

常総市

地区

家

鬼怒川マイ・タイムライン

作成年月日 年 月 日

行政情報
(黒: 気象・水象情報 青: 下館河川事務所 緑: 常総市)

3日前

○台風予報

○台風に関する栃木県、茨城県気象情報(随時)

2日前

◇大雨注意報・洪水注意報

○台風に関する今後の見通し

1日前

◇大雨警報・洪水警報

上流域(日光等)での大雨特別警報

半日前

水防団待機水位到達

はん濫注意水位到達

洪水予報(はん濫注意情報)発表

○要支援者施設に洪水予報(はん濫注意情報)を伝達

○避難所の開設

○避難準備・高齢者等避難開始を発令

◇大雨特別警報(緊急速報メール)

◇暴風警報

-5h

避難判断水位到達

洪水予報(はん濫警戒情報)発表

○避難勧告又は避難指示(緊急)を発令

-3h

はん濫危険水位到達

洪水予報(はん濫危険情報)発表

緊急速報メール(河川氾濫のおそれがある情報)

0h

氾濫が発生

洪水予報(はん濫発生情報)

緊急速報メール(氾濫が発生した情報)

住民等(例)

○テレビの天気予報を注意

○家族全員の今後の予定を確認

○マイ・タイムラインを確認

○防災グッズの準備(不足があれば買い出しへ)

○1週間分の薬を病院に受け取りに行く

○家の周りに風で飛ばされないようなものはないか確認

○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意

○家族全員の今後の予定を再確認

○携帯電話の充電

○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認

○隣町の親戚の家に家族みんなで避難することを電話

○携帯電話の充電

○川の水位をインターネットで確認

○通行止め情報がないかインターネットで確認

○隣町への避難の開始を判断

○携帯メール等で避難準備・高齢者等避難開始の受信

○移動に時間のかかる人は、市内の指定避難所への避難の開始を判断

○隣町への避難完了

○市内の高台への避難の開始を判断

○川の水位をインターネットで確認

○テレビで洪水予報の確認

○携帯メールで避難勧告、避難指示(緊急)を受信

○市内の指定避難所への避難を判断

○川の水位をインターネットで確認

○市内の高台への避難を完了

○市内の指定避難所への避難を完了

○テレビで洪水予報の確認

○携帯メールで緊急速報メールを受信

○自宅内の浸水が想定されない場所で身の安全を確保

○テレビで洪水予報の確認

○携帯メールで緊急速報メールを受信

作成のポイント

遠出をする予定がある場合は、今後の気象情報に注意しましょう。場合によっては、予定のキャンセルも視野にいれて行動しましょう。

事前に準備しておきましょう。

風でとばされそうな植木鉢、自転車、農機具の片づけ、ビニールハウスの点検などはすませておきましょう。

移動中に情報を収集できるように、携帯電話等の充電をしておきましょう。

避難を開始する前に、交通情報や渋滞情報、地域の浸水情報などを収集しましょう。

避難する場所が遠い場合は、早めに避難行動を開始することも考えましょう。

移動中も市からの情報を常に収集しましょう。防災行政無線や広報車などでも情報は提供されています。

避難が完了しても、情報は収集するようにしましょう。

必要なものを確認しましょう。また、最初に戻って作成したマイ・タイムラインを確認しましょう。

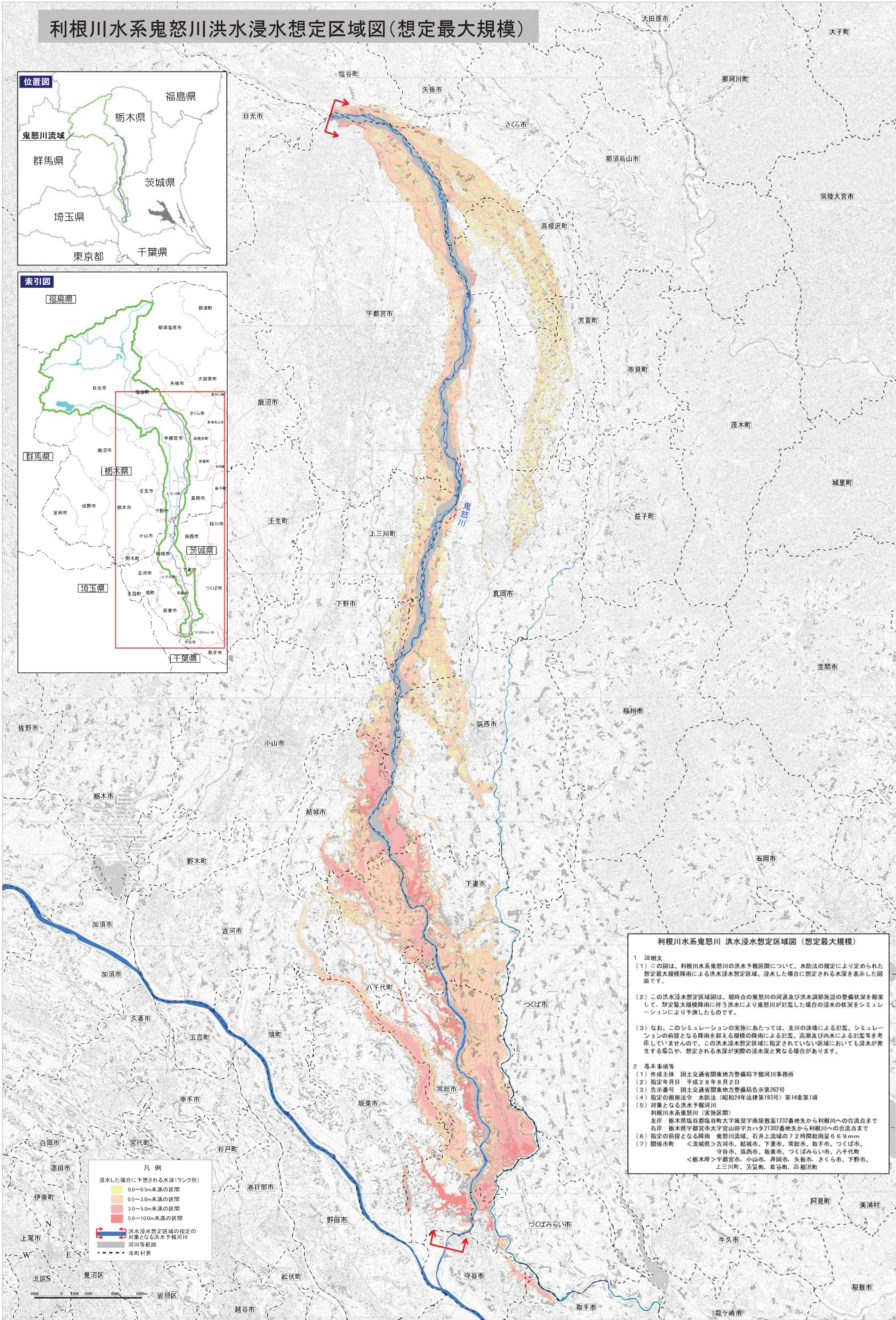
雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

参考資料

利根川水系鬼怒川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1 説明文

(1) この図は、利根川水系鬼怒川の洪水予報区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省関東地方整備局下館河川事務所

(2) 指定年月日 平成28年8月2日

(3) 告示番号 国土交通省関東地方整備局告示第262号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(5) 対象となる洪水予報河川
利根川水系鬼怒川(実施区間)
左岸: 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見字南屋敷表1232番地先から利根川への合流点まで
右岸: 栃木県宇都宮市大字宮山田字カハタ21302番地先から利根川への合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm

(7) 関係市町 <茨城県>古河市、結城市、下妻市、常総市、取手市、つくば市、守谷市、筑西市、坂東市、つくばみらい市、八千代町
<栃木県>宇都宮市、小山市、真岡市、矢板市、さくら市、下野市、上三川町、芳賀町、塩谷町、高根沢町

凡 例

浸水した場合に予想される水深(ランク別)

0.0~0.5m未満の区間

0.5~3.0m未満の区間

3.0~5.0m未満の区間

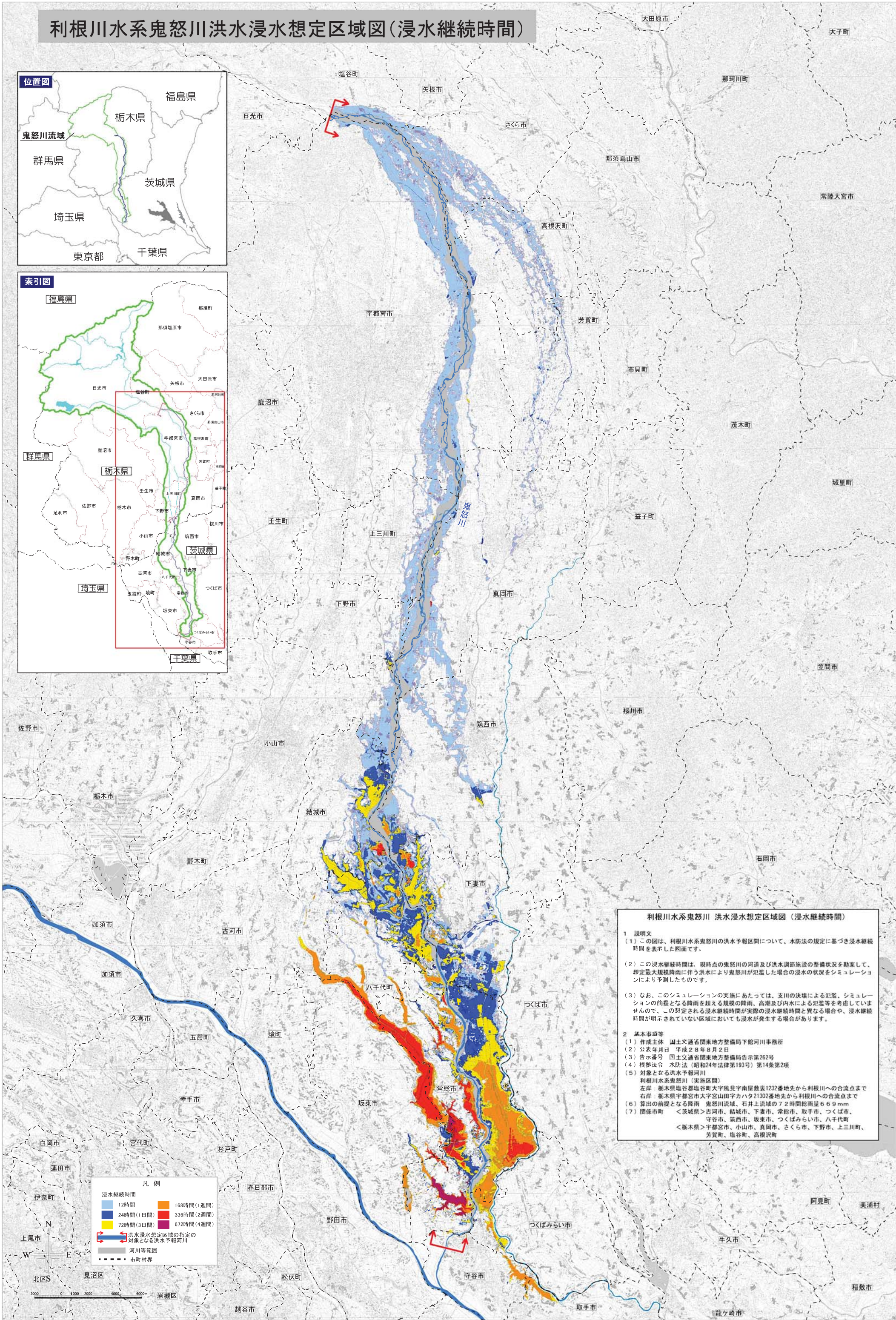
5.0~10.0m未満の区間

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

河川等範囲

市町村界

利根川水系鬼怒川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1 説明文

(1) この図は、利根川水系鬼怒川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省関東地方整備局下館河川事務所

(2) 公表年月日 平成28年8月2日

(3) 告示番号 国土交通省関東地方整備局告示第262号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる洪水予報河川
利根川水系鬼怒川(実施区間)
左岸 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見字南屋敷裏1232番地先から利根川への合流点まで
右岸 栃木県宇都宮市大字宮山田字カハタ21302番地先から利根川への合流点まで

(6) 算出の前段となる降雨 鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm

(7) 関係市町 <茨城県>古河市、結城市、下妻市、常総市、取手市、つくば市、守谷市、筑西市、坂東市、つくばみらい市、八千代町
<栃木県>宇都宮市、小山市、真岡市、さくら市、下野市、上三川町、芳賀町、塩谷町、高根沢町

凡例

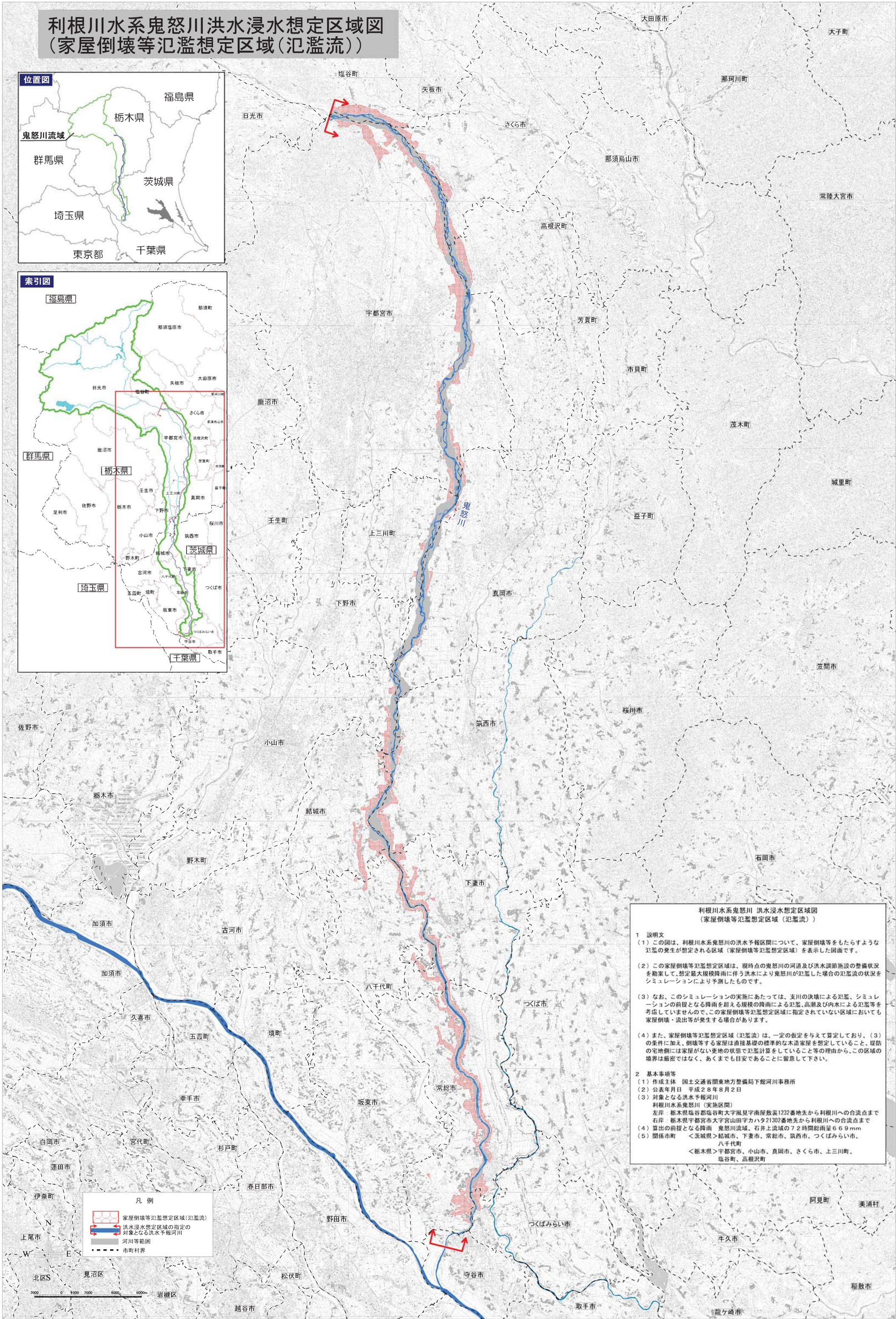
浸水継続時間

12時間 24時間(1日間) 72時間(3日間) 168時間(1週間) 336時間(2週間) 672時間(4週間)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

河川等範囲 市町村界

利根川水系鬼怒川洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

1 説明文
(1) この図は、利根川水系鬼怒川の洪水予報区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等
(1) 作成主体 国土交通省関東地方整備局下館河川事務所
(2) 公表年月日 平成28年8月2日
(3) 対象となる洪水予報河川
利根川水系鬼怒川(実施区間)
左岸 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見字南屋敷1232番地先から利根川への合流点まで
右岸 栃木県宇都宮市大字宮山田字カハタ21302番地先から利根川への合流点まで
(4) 算出の前提となる降雨 鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm
(5) 関係市町 <茨城県>結城市、下妻市、常総市、筑西市、つくばみらい市、八千代町
<栃木県>宇都宮市、小山市、真岡市、さくら市、上三川町、塩谷町、高根沢町

凡 例

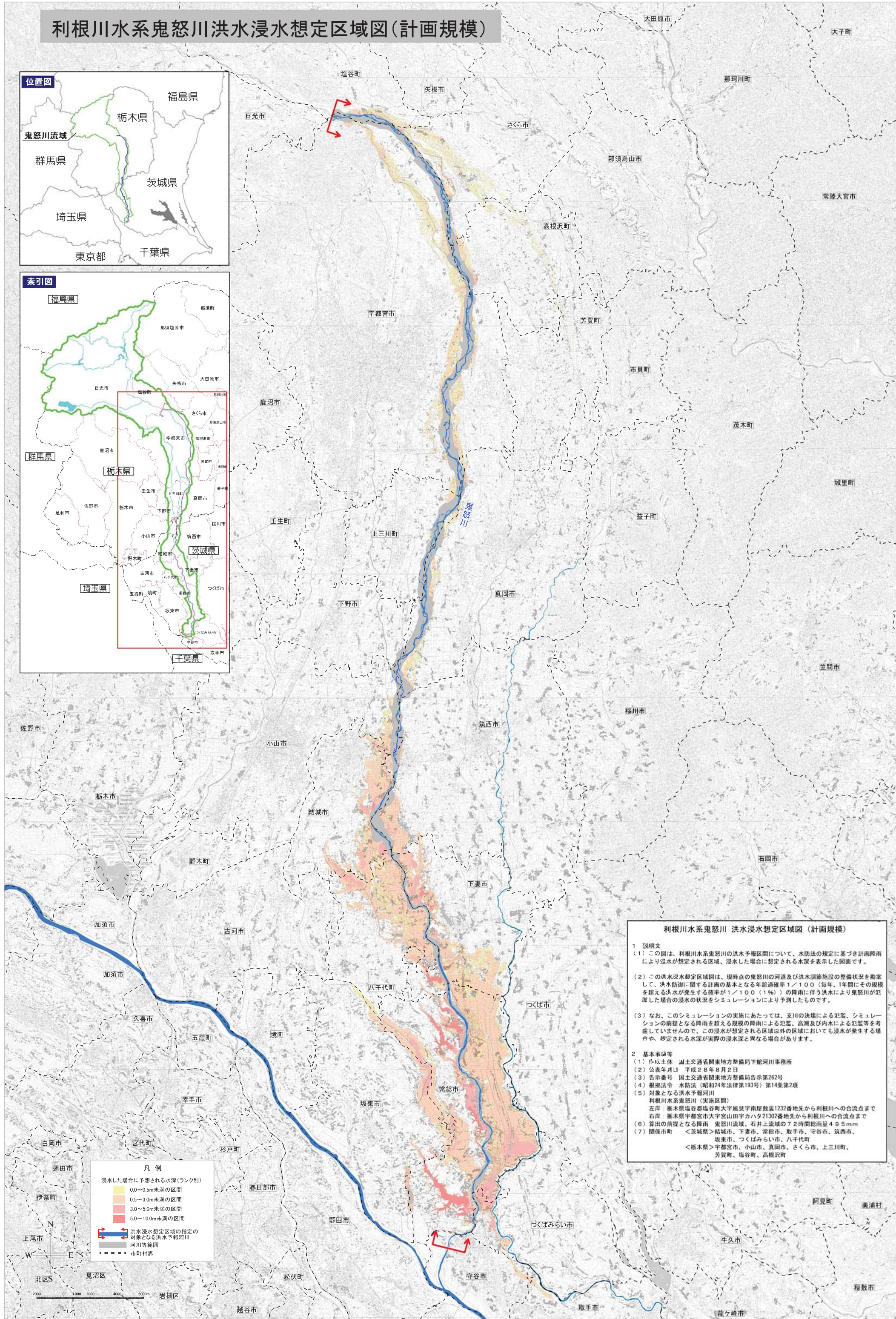
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

河川等範囲

市町村界

利根川水系鬼怒川洪水浸水想定区域図(計画規模)



※「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平28情複、第169号）」

常総市洪水ハザードマップ

鬼怒川

鬼怒川の想定条件
この地図は、鬼怒川がはん濫した場合の浸水区域と浸水の深さを示すものです。浸水の範囲は、鬼怒川流域、石井(栃木県宇都宮市)上流域に3日間の総雨量が402mmで、概ね100年に1回程度起こる大雨を想定して設定しています。

●情報の収集先

大雨警報、大雨注意報などが発表された場合には、テレビ・ラジオのほか、下表に示すホームページなどから、河川の水位に関する情報、避難勧告などの避難に関する情報、交通機関に関する情報を収集しましょう。

避難に関する情報	
常総市	http://www.city.joso.lg.jp/index.php
気象・河川・水位の情報	
気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/index.html
国土交通省河川の防災情報	パソコン用 http://www.river.go.jp/ 携帯電話用 http://i.river.go.jp/
国土交通省下館河川事務所	http://www.ktr.mlit.go.jp/shinodate/
国土交通省利根川上流河川事務所	http://www.ktr.mlit.go.jp/toneto/index.htm
茨城県内の雨量・水位	パソコン用 http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/ 携帯電話用 http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/mobile/
茨城県(防災・危機管理ポータルサイト)	http://www.pref.ibaraki.jp/bousai/top.html
交通情報	
JR東日本(列車運行情報)	http://traininfo.jreast.co.jp/train_info/service.aspx
関東鉄道	http://www.kantetsu.co.jp/
日本道路交通情報センター	http://www.jarttc.or.jp/

●防災関係機関一覧

分類	名称	電話番号(局番0297)
市役所	常総市役所	23-2111
	石下庁舎	42-3111
消防	水海道消防署	23-0911
	北出張所	24-0119
	絹西出張所	27-4751
	石下分署	42-6123
	常総警察署	22-0110
国・県の防災関係機関	国土交通省下館河川事務所	0296-25-2161
	国土交通省下館河川事務所水海道出張所	22-0245
	国土交通省下館河川事務所鎌倉出張所	42-2644
	気象庁水戸地方気象台	029-224-1106
	茨城県河川課	029-301-4477
	茨城県常総工事事務所	42-2621
	茨城県県西流域下水道事務所	0296-44-9335
医療機関	水海道さくら病院	23-2223
	きぬ医師会病院	23-1771
	水海道西部病院	24-1211

●避難所(主に鬼怒川がはん濫した場合の避難先です。)

地区	名称	住所	電話(局番0297)	利用可能人数
水海道高野町、水海道天満町、水海道山田町、水海道川又町	水海道小学校	水海道天満町2516-1	22-1155	1階以上
水海道亀岡町、水海道本町、水海道元町、水海道栄町、水海道宝町、水海道新栄町	水海道第一高等学校	水海道亀岡町2543	22-0029	1階以上
水海道藤沢町、水海道新井町、水海道新井町、水海道新井町	水海道公民館(勤労青少年ホーム)	水海道栄町2680-1	22-3490	1階以上
水海道藤沢町、水海道新井町、水海道新井町、水海道新井町	常総市民会館	水海道藤沢町3222-3	22-2011	2階以上
水海道橋本町、水海道森下町、相野谷町	水海道第二高等学校	水海道橋本町3549	22-1330	2階以上
中妻町、小山戸町、中山町	水海道中学校	小山戸町61	22-0860	2階以上
平町、十花町、東町、大崎町	大生小学校	平町415	22-0271	3階
沖新田町、三坂新田町、橘二町、上蛇町、川崎町	五箇小学校	上蛇町1508	22-7540	2階以上
三坂町	三妻小学校	中妻町4146	22-7527	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	鬼怒中学校	中妻町4180	22-7621	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	新石下小学校	新石下1907-1	42-2058	3階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下高等学校	新石下1031	42-3118	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	地域交流センター	新石下2010	42-0169	3階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	豊田小学校	豊田2246	42-2439	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下中学校	本石下1000-1	42-2241	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下中央公民館	本石下85	42-2507	2階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	玉小学校	若宮戸794	42-2412	2階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	岡田田園都市センター	岡田584	—	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下西中学校	杉山910	42-4788	3階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	岡田小学校	向石下1020	42-4789	3階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	岡田幼稚園	蔵持761-2	42-4787	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	飯沼小学校	鴻野山874-1	43-7527	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	飯沼幼稚園	鴻野山157	43-7725	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下西公民館	鴻野山156	43-7330	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下西体育館	鴻野山164-1	43-7942	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	石下総合体育館	鴻野山1670	43-8311	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	菅原小学校	大生郷町1615	24-7005	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	菅原公民館	大生郷町1960-1	24-7843	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	水海道第五保育所	大生郷町801-1	24-7131	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	青少年の家	大生郷町1032-4	24-1008	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	大花羽小学校	大輪町386-1	24-7345	3階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	豊岡小学校	豊岡町3362	24-0554	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	豊岡公民館	豊岡町丙1587	24-0253	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	横曽根集会所	豊岡町乙1742	24-5498	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	水海道第一保育所	豊岡町乙1670-2	24-0829	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	水海道西中学校	豊岡町乙1005-1	24-0548	2階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	きぬふれあいセンター	豊岡町乙1522-1	24-0355	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	坂手公民館	坂手町6219-1	27-2942	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	絹西小学校	坂手町7303-3	27-0649	2階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	水海道総合体育館	坂手町3552	27-1211	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	菅生小学校	菅生町4711	27-0620	1階以上
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	菅生公民館	菅生町1187-10	27-2940	1階
新石下、大房、東野原、山口、平内、収納谷、曲田	水海道第四保育所	菅生町1187-5	27-0859	1階

●災害用伝言ダイヤル(固定電話)

●忘れてイナイ(171)? 災害伝言171と覚えてください●

★伝言を登録する

171にダイヤル
音声案内が流れます

録音の場合[1]
音声案内が流れます

(市外局番)00-0000
自宅の電話番号をダイヤル
伝言を吹き込む

★伝言を聞く

171にダイヤル
音声案内が流れます

再生の場合[2]
音声案内が流れます

(市外局番)00-0000
被災地の電話番号をダイヤル
伝言を聞く

※平常時には利用できません

●災害用伝言板(NTTドコモグループ、au、ソフトバンク)

★伝言を登録・送信する

トップメニュー

「災害用伝言板」を選択

「登録」を選択

状況・コメントを入力

※事前に登録したアドレスに、送信することもできます。

★伝言を確認する

トップメニュー

「災害用伝言板」を選択

「確認」を選択

相手の携帯電話番号をダイヤルし「検索」をする

※詳細は、お手持ちの電話会社の案内をご覧ください。

※平常時には利用できません

●防災倉庫・水防倉庫

番号	名称
1	玉小学校防災倉庫
2	岡田小学校防災倉庫
3	飯沼小学校防災倉庫
4	豊田小学校防災倉庫
5	二の倉防災倉庫
6	石下支所防災倉庫
7	向石下水防倉庫
8	新石下水防倉庫
9	新石下水防倉庫
10	新石下水防倉庫
11	新石下水防倉庫
12	新石下水防倉庫
13	新石下水防倉庫
14	新石下水防倉庫
15	新石下水防倉庫
16	新石下水防倉庫
17	新石下水防倉庫
18	新石下水防倉庫
19	新石下水防倉庫
20	新石下水防倉庫
21	新石下水防倉庫
22	新石下水防倉庫
23	新石下水防倉庫
24	新石下水防倉庫
25	新石下水防倉庫
26	新石下水防倉庫
27	新石下水防倉庫
28	新石下水防倉庫
29	新石下水防倉庫
30	新石下水防倉庫
31	新石下水防倉庫
32	新石下水防倉庫
33	新石下水防倉庫
34	新石下水防倉庫
35	新石下水防倉庫
36	新石下水防倉庫
37	新石下水防倉庫
38	新石下水防倉庫
39	新石下水防倉庫
40	新石下水防倉庫
41	新石下水防倉庫
42	新石下水防倉庫
43	新石下水防倉庫
44	新石下水防倉庫
45	新石下水防倉庫
46	新石下水防倉庫
47	新石下水防倉庫
48	新石下水防倉庫
49	新石下水防倉庫
50	新石下水防倉庫
51	新石下水防倉庫
52	新石下水防倉庫
53	新石下水防倉庫
54	新石下水防倉庫
55	新石下水防倉庫
56	新石下水防倉庫
57	新石下水防倉庫
58	新石下水防倉庫
59	新石下水防倉庫
60	新石下水防倉庫
61	新石下水防倉庫
62	新石下水防倉庫
63	新石下水防倉庫
64	新石下水防倉庫
65	新石下水防倉庫
66	新石下水防倉庫
67	新石下水防倉庫
68	新石下水防倉庫
69	新石下水防倉庫
70	新石下水防倉庫
71	新石下水防倉庫
72	新石下水防倉庫
73	新石下水防倉庫
74	新石下水防倉庫
75	新石下水防倉庫
76	新石下水防倉庫
77	新石下水防倉庫
78	新石下水防倉庫
79	新石下水防倉庫
80	新石下水防倉庫
81	新石下水防倉庫
82	新石下水防倉庫
83	新石下水防倉庫
84	新石下水防倉庫
85	新石下水防倉庫
86	新石下水防倉庫
87	新石下水防倉庫
88	新石下水防倉庫
89	新石下水防倉庫
90	新石下水防倉庫
91	新石下水防倉庫
92	新石下水防倉庫
93	新石下水防倉庫
94	新石下水防倉庫
95	新石下水防倉庫
96	新石下水防倉庫
97	新石下水防倉庫
98	新石下水防倉庫
99	新石下水防倉庫
100	新石下水防倉庫

●凡例(避難所)

	河川のはん濫時、地震時の避難所
	地震時の避難所

●凡例

	災害時要援護者施設
	市役所
	消防機関
	警察署等
	防災関係機関
	医療機関
	水・雨量観測所
	防災・水防倉庫
	鉄道・駅舎
	国道
	県道
	堤防
	急傾斜地崩壊危険箇所(がけ)

●浸水深の色の見方



●浸水した場合に想定される水深(ランク別)

5.0m以上の区域
2.0m～5.0m未満の区域
1.0m～2.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域

●大雨警報等の発表基準

種類	基準
大雨警報	1時間雨量60mm以上
洪水警報	1時間雨量60mm以上
大雨注意報	総雨量70mm以上かつ1時間雨量30mm以上
洪水注意報	または、総雨量70mm以上かつ3時間雨量50mm以上
記録的短時間大雨情報	100mm以上

※警報・注意報は、時間雨量を基本に河川の流域の状態や土壌の状態も考慮して発表されます。

●雨の強さと降り方

1時間雨量	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10～20mm	やや強い雨	ザーザーと降る。	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要
20～30mm	強い雨	どしゃ降り。	側溝や下水、小さな川があふれ、小さながけ崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要
50～80mm	非常に激しい雨	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	マンホールから水が流出する。土石流が起これば、多くの災害が発生する。
80mm～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要

●洪水予報の発表基準

種類	基準
はん濫発生情報	はん濫が発生したときに発表されます。
はん濫危険情報	水位観測所の水位が、はん濫危険水位に到達したときに発表されます。
はん濫警戒情報	水位観測所の水位が、一定時間後にははん濫危険水位に到達が見込まれるとき、あるいは避難判断水位に到達し、さらに水位上昇が見込まれるときに発表されます。
はん濫注意情報	水位観測所の水位が、はん濫注意水位に到達し、さらに水位上昇が見込まれるときに発表されます。

下妻市洪水ハザードマップ

(洪水避難地図)

このマップは、水防法に基づき、国土交通省関東地方整備局が作成した浸水想定区域図をもとに、鬼怒川・小貝川・大谷川が100年～150年に1回の大雨によってはん濫した場合に予想される「浸水区域」、「浸水の深さ」や「避難する方向」、「避難所」等を示したもので、万が一の場合に備えて市民のみなさんの避難に役立つように作成したものです。

凡 例

市役所

消防

警察

行政界

国道

県道

避難所

避難方向（目安）

浸水 深さ

～ 0.5m

0.5m ～ 1.0m

1.0m ～ 2.0m

2.0m ～ 5.0m

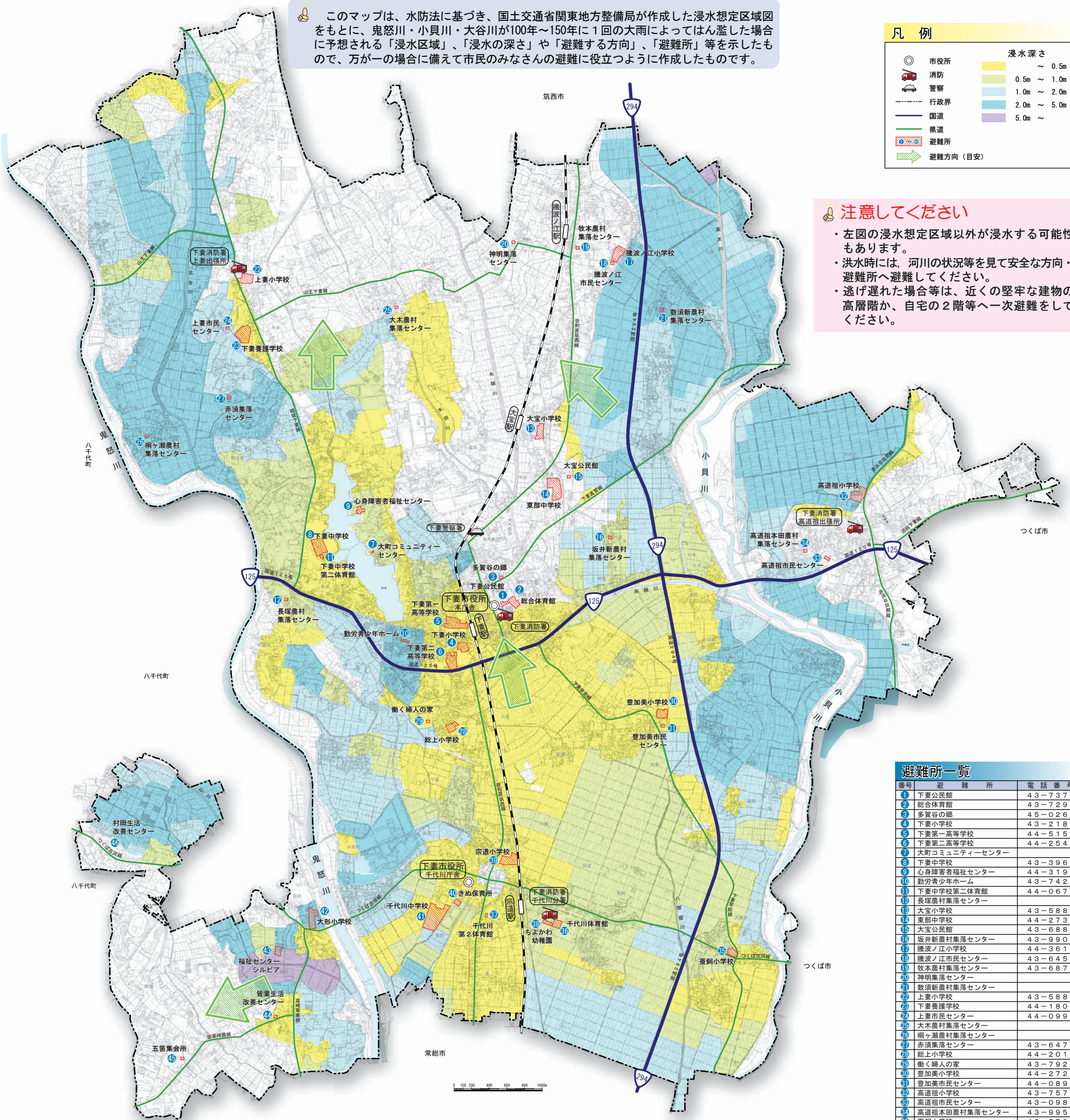
5.0m ～

注意してください

・左図の浸水想定区域以外が浸水する可能性もあります。

・洪水時には、河川の状況等を見て安全な方向・避難所へ避難してください。

・逃げ遅れた場合等は、近くの堅牢な建物の高層階か、自宅の2階等へ一次避難をしてください。



避難所一覧		
番号	避難所	電話番号
1	下妻公民館	43-7370
2	総合体育館	43-7296
3	多賀谷の郷	45-0267
4	下妻小学校	43-2181
5	下妻第一高等学校	44-5158
6	下妻第二高等学校	44-2549
7	大町コミュニティセンター	43-3961
8	下妻中学校	44-3197
9	心身障害者福祉センター	43-7423
10	勤労青少年ホーム	44-0671
11	下妻中学校第二体育館	
12	長塚農村集落センター	
13	大宝小学校	43-5887
14	東部中学校	44-2731
15	大宝公民館	43-6884
16	坂井新農村集落センター	43-9906
17	藤波ノ江小学校	44-3611
18	藤波ノ江市民センター	43-6454
19	牧本農村集落センター	43-6872
20	神明集落センター	
21	数須新農村集落センター	
22	上妻小学校	43-5885
23	下妻養護学校	44-1800
24	上妻市民センター	44-0992
25	大木農村集落センター	
26	桐ヶ瀬農村集落センター	
27	赤須集落センター	43-6476
28	総上小学校	44-2018
29	働く婦人の家	43-7929
30	豊加美小学校	44-2721
31	豊加美市民センター	44-0897
32	高道祖小学校	43-7575
33	高道祖市民センター	43-0983
34	高道祖本田農村集落センター	43-9955
35	蚕飼小学校	43-5791
36	千代川体育館	44-0277
37	千代川第2体育館	
38	ちよかわ幼稚園	43-7585
39	宗道小学校	44-3919
40	きぬ保育所	44-3933
41	千代川中学校	44-2049
42	大形小学校	44-2614
43	福祉センターシルビア	45-0220
44	皆葉生活改善センター	
45	五箇集会所	
46	村岡生活改善センター	

※洪水時には全ての避難所が利用できる訳ではありません。被害の状況を見て、安全で利用可能な避難所へ避難してください。
※地震時の避難場所と同じです。

どんなマップなの？

このマップは、

1「鬼怒川」が概ね「100年に1回程度」の大雨（3日間総雨量402mm）によって増水しはん濫

2「小貝川」が概ね「150年に1回程度」の大雨（3日間総雨量318mm）によって増水しはん濫

3「大谷川」が概ね「150年に1回程度」の大雨（3日間総雨量318mm）によって増水しはん濫

したと過程した場合に予想される「浸水区域、浸水の深さ」を重ね合わせて表示したものです。

